

2012年
県民アンケート調査報告書
(県民生活に関する意識調査)

[単純集計]

平成24年8月
熊本県

目 次

I 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査項目	1
3 調査設計	1
4 調査対象者の抽出	2
5 報告書利用に当たっての留意事項	2
II 調査結果	5
1 調査回答者の属性	5
2 調査結果(グラフ)	7
(1) 農林水産業について	7
(2) 全国豊かな海づくり大会について	8
(3) 労働・雇用対策について	9
(4) 人権について	10
(5) ハンセン病問題について	11
(6) 男女共同参画について	12
(7) やさしいまちづくりについて	12
(8) 健康について	14
(9) 地域医療について	15
(10) 認知症について	16
(11) 臓器移植について	17
(12) 子育てについて	18
(13) 障がい者施策について	20
(14) 食の安全安心について	21
(15) 熊本県の治安について	23
(16) 防災について	23
(17) 熊本県の文化について	24
(18) 熊本県の景観について	25
(19) 環境について	26
(20) 交通渋滞について	27
(21) 道州制について	27
(22) 広報について	29
(23) 暮らし全般について	29
3 集計表	30
4 調査票	46

I 調査の概要

1 調査目的

この調査（県民生活に関する意識調査）は、個々の政策課題に関する県民の意識について調査し、今後の本県の政策立案等に必要な基礎資料を得ることを目的とするものです。

2 調査項目

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| (1) 農林水産業について | [問 1、2、3] |
| (2) 全国豊かな海づくり大会について | [問 4] |
| (3) 労働・雇用対策について | [問 5、6] |
| (4) 人権について | [問 7] |
| (5) ハンセン病問題について | [問 8、9] |
| (6) 男女共同参画について | [問 10] |
| (7) やさしいまちづくりについて | [問 11-1、11-2、12] |
| (8) 健康について | [問 13、14] |
| (9) 地域医療について | [問 15、16] |
| (10) 認知症について | [問 17、18] |
| (11) 臓器移植について | [問 19] |
| (12) 子育てについて | [問 20、21、22、23] |
| (13) 障がい者施策について | [問 24-1、24-2] |
| (14) 食の安全安心について | [問 25-1、25-2、25-3、26] |
| (15) 熊本県の治安について | [問 27] |
| (16) 防災について | [問 28、29] |
| (17) 熊本県の文化について | [問 30、31] |
| (18) 熊本県の景観について | [問 32] |
| (19) 環境について | [問 33、34] |
| (20) 交通渋滞について | [問 35] |
| (21) 道州制について | [問 36-1、36-2、36-3] |
| (22) 広報について | [問 37] |
| (23) 暮らし全般について | [問 38] |

3 調査設計

- | | |
|------------|-------------------------------------|
| (1) 調査時期 | 平成 24 年 6 月 15 日（金）～29 日（金）（15 日間） |
| (2) 調査対象者等 | 県内在住の満 20 歳以上の男女 1,500 名（無作為抽出、郵送法） |
| (3) 回収結果 | 有効回答者数 859（回収率：57.3%） |

4 調査対象者の抽出

県内全市町村の満 20 歳以上男女の人口構成比により標本数 1,500 を按分して、市町村ごとの標本数を決定し、各市町村の住民基本台帳に基づき調査対象者を無作為抽出しました。

※人口は、熊本県推計人口調査結果（年報）（平成 23 年 10 月 1 日現在。県統計調査課）を使用。

5 報告書利用に当たっての留意事項

- (1) 過去の調査（2010 年、2011 年）と比較可能な設問については、過去の調査結果を併せて示しています。
- (2) 各設問中の「n」の数値は、各調査年度における、無回答を除いた回答者総数を示しています。
- (3) 集計表中の区分は次のとおりです。
 - 「除無」：無回答を除いた割合
 - 「SA」(Single Answer)：単一回答
 - 「MA」(Multiple Answer)：複数回答
 - 「MT」(Multiple Total)：複数回答における割合の合計
- (4) 小数点以下第二位の四捨五入により各項目の合計が 100.0% とならない場合があるため、最多の項目において端数処理しています。
- (5) 今回調査の回答者の男女別、年代別、居住地域別の内訳は、次の表のとおりですが、実際の人口構成と差異があります。質問内容によっては、男女や年代の違いによる影響を受けることも考えられます。

〔回答者の男女別、年代別、居住地域別の内訳〕

男女別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(A)	人数	構成比(B)	(B) - (A)
男性	676,248	46.0%	331	39.5%	-6.5%
女性	794,790	54.0%	506	60.5%	6.5%
合計	1,471,038	100.0%	837	100.0%	

年代別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(C)	人数	構成比(D)	(D) - (C)
20～29歳	175,867	12.0%	72	8.6%	-3.4%
30～39歳	217,542	14.8%	102	12.2%	-2.6%
40～49歳	213,340	14.5%	109	13.0%	-1.5%
50～59歳	247,929	16.9%	154	18.4%	1.5%
60～69歳	252,270	17.1%	174	20.8%	3.7%
70歳以上	364,090	24.7%	227	27.0%	2.3%
合計	1,471,038	100.0%	838	100.0%	

居住地域別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(E)	人数	構成比(F)	(F) - (E)
熊本市	589,873	40.1%	324	38.9%	-1.2%
宇城	90,067	6.1%	52	6.2%	0.1%
玉名	137,812	9.4%	82	9.8%	0.4%
鹿本	45,289	3.1%	29	3.5%	0.4%
菊池	138,303	9.4%	69	8.3%	-1.1%
阿蘇	56,370	3.8%	37	4.4%	0.6%
上益城	71,751	4.9%	43	5.2%	0.3%
八代	118,362	8.0%	60	7.2%	-0.8%
芦北	42,421	2.9%	23	2.8%	-0.1%
球磨	76,474	5.2%	51	6.1%	0.9%
天草	104,316	7.1%	63	7.6%	0.5%
合計	1,471,038	100.0%	833	100.0%	

※実際の県人口は、熊本県推計人口調査結果報告（年報）（平成23年10月1日現在。県統計調査課）を使用。

〔居住地域の区分〕

熊本市	
宇城	宇土市、宇城市、美里町
玉名	荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町
鹿本	山鹿市
菊池	菊池市、合志市、大津町、菊陽町
阿蘇	阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村
上益城	御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町
八代	八代市、氷川町
芦北	水俣市、芦北町、津奈木町
球磨	人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村
天草	天草市、上天草市、苓北町

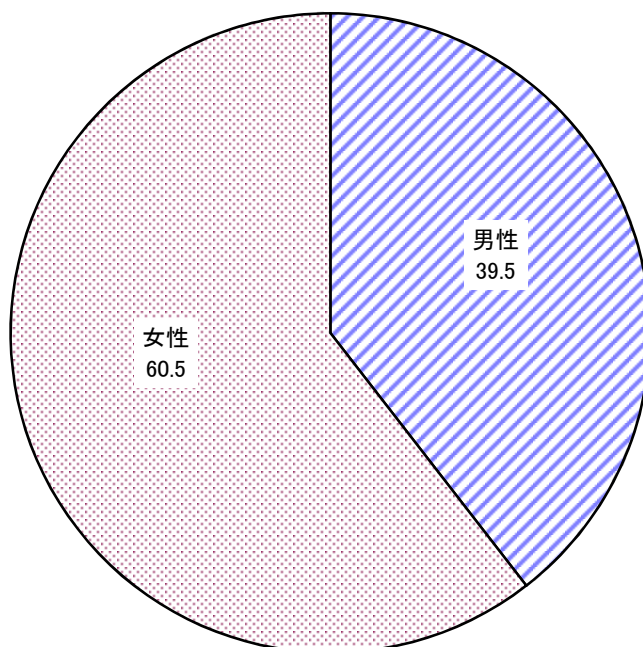
Ⅱ. 調査結果

1. 調査回答者の属性

① 性別

(SA)

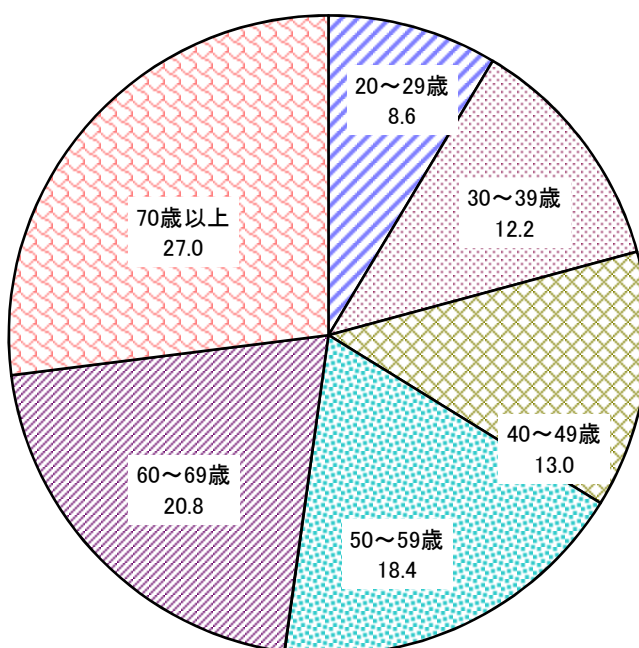
全体 (n=837)



② 年代

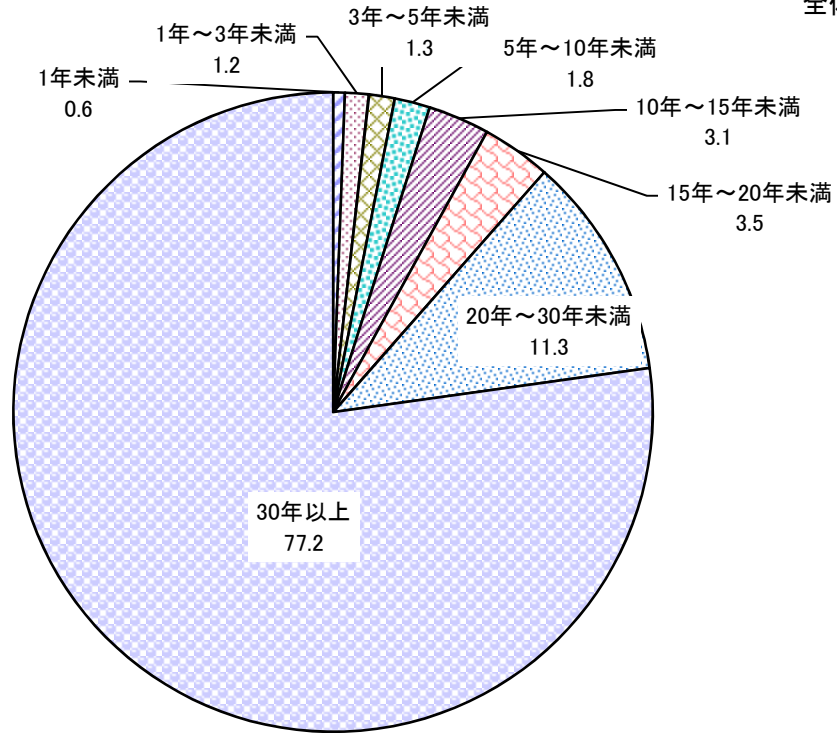
(SA)

全体 (n=838)



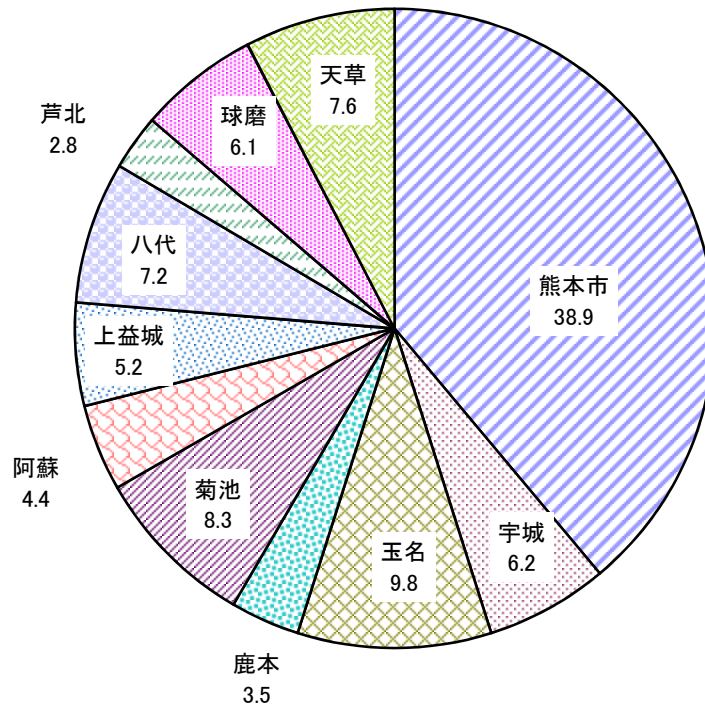
③ 熊本県での通算居住年数

(SA)
全体(n=835)



④ 居住地(地域別)

(SA)
全体(n=833)

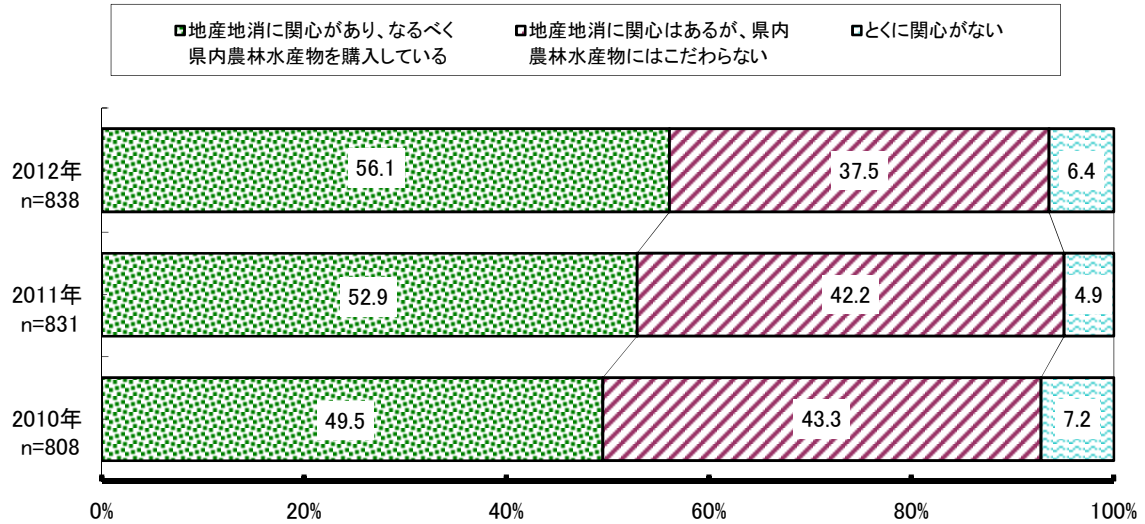


2. 調査結果(グラフ)

(1) 農林水産業について

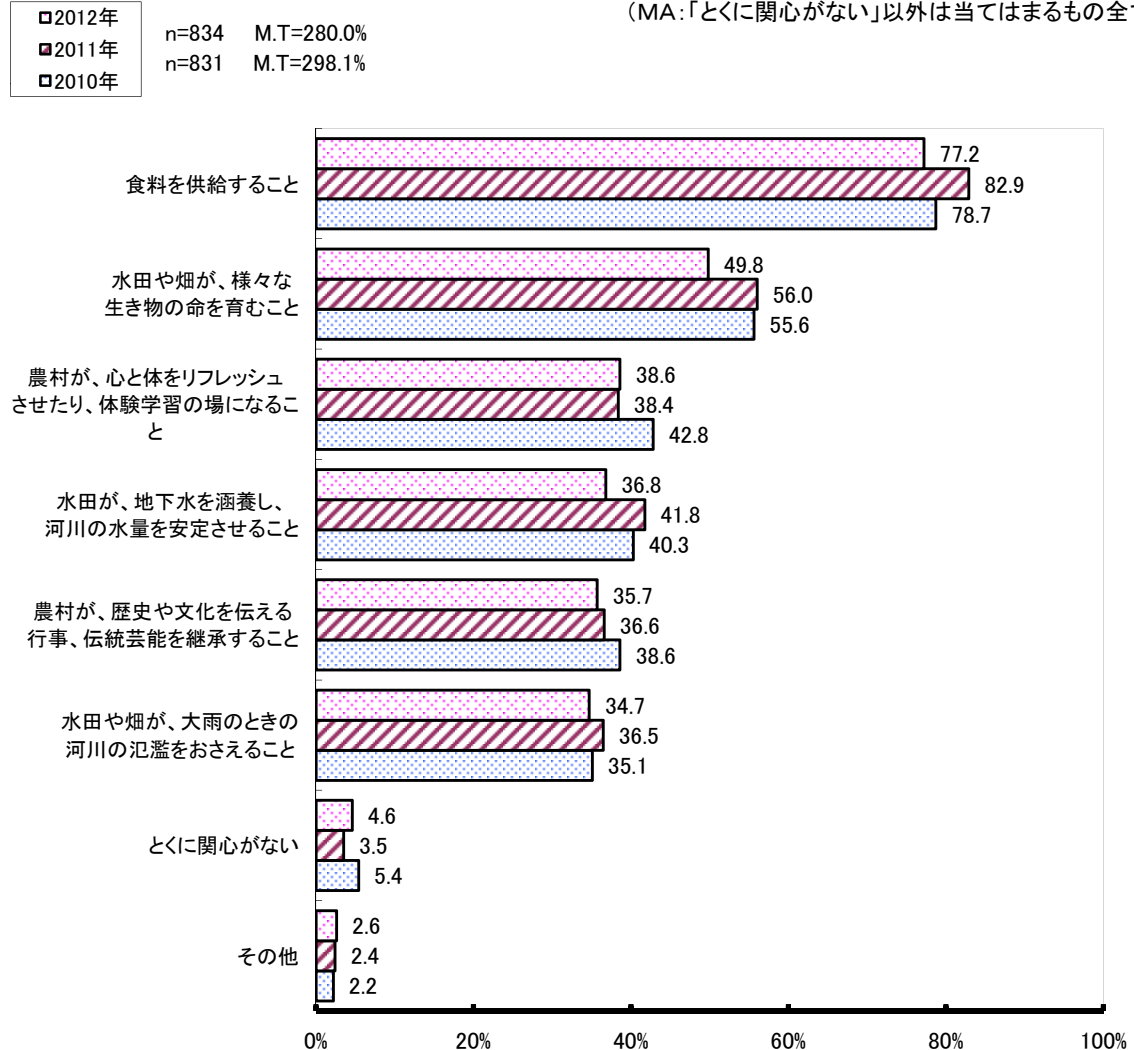
問1 あなたは、地域で生産されたものを地域で消費する「地産地消」に関心がありますか。また、県内でできた農林水産物(または加工品)を購入(またはレストランなどで注文)していますか。

(SA)



問2 あなたは「農業・農村」の持つどのような機能について、関心がありますか。

(MA:「とくに関心がない」以外は当てはまるもの全て)

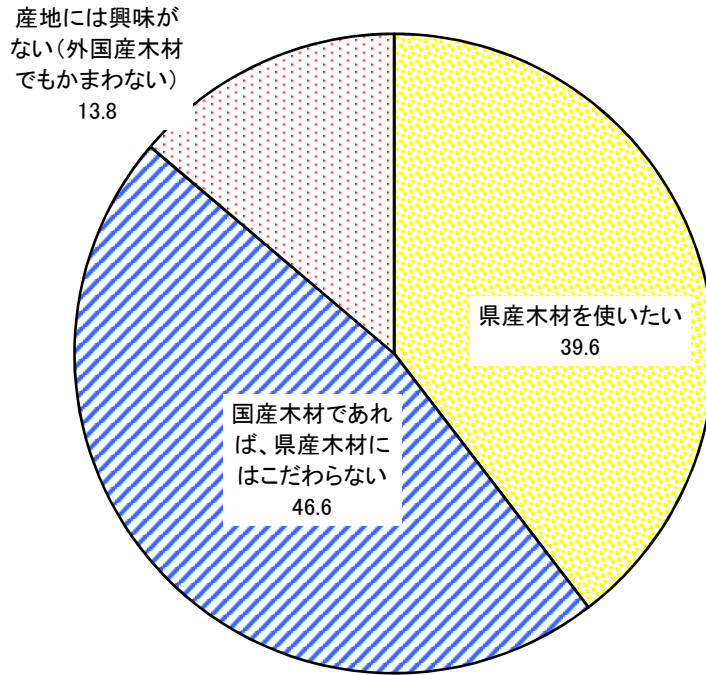


問3

あなたは、家を建てるときには、県産木材を使用したいと思っていますか。

(SA)

全体(n=826)



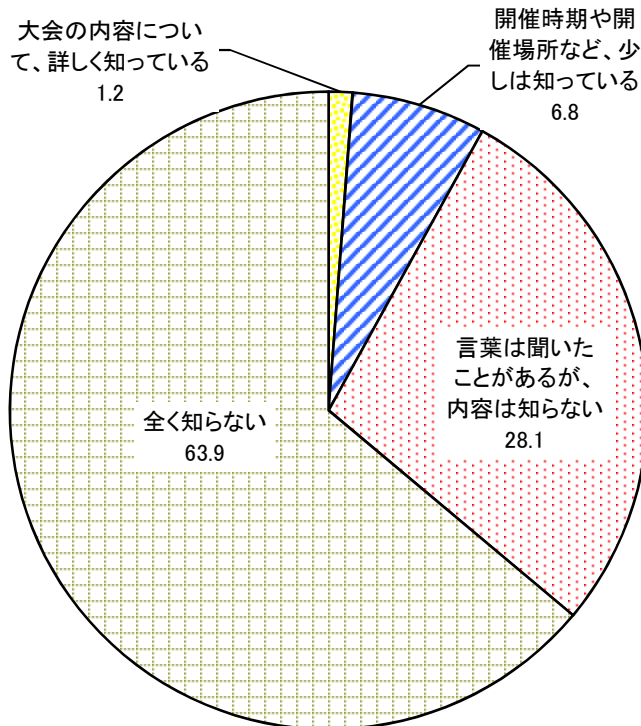
(2) 全国豊かな海づくり大会について

問4

あなたは、来年秋に熊本県で開催される「第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～」について知っていますか。

(SA)

全体(n=843)



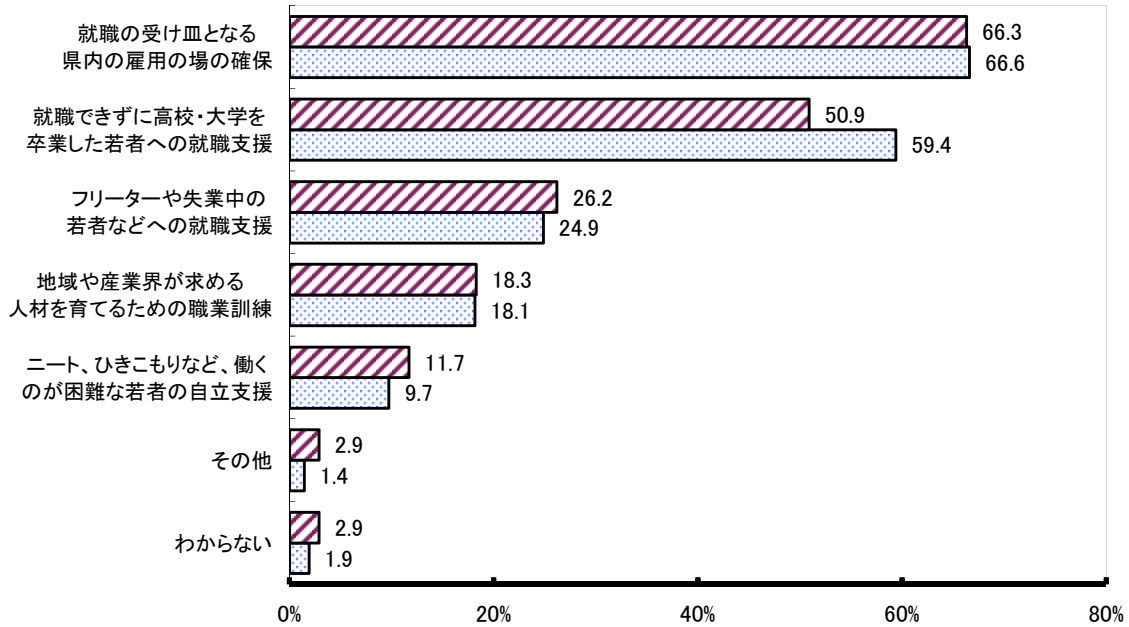
(3)労働・雇用対策について

問5 あなたは、熊本の将来を担う若者の雇用対策、人材育成として、何が重要だと思いますか。次の【雇用対策】【人材育成】それぞれについてお答えください。

(MA:「わからない」以外は2つ以内)

【雇用対策】

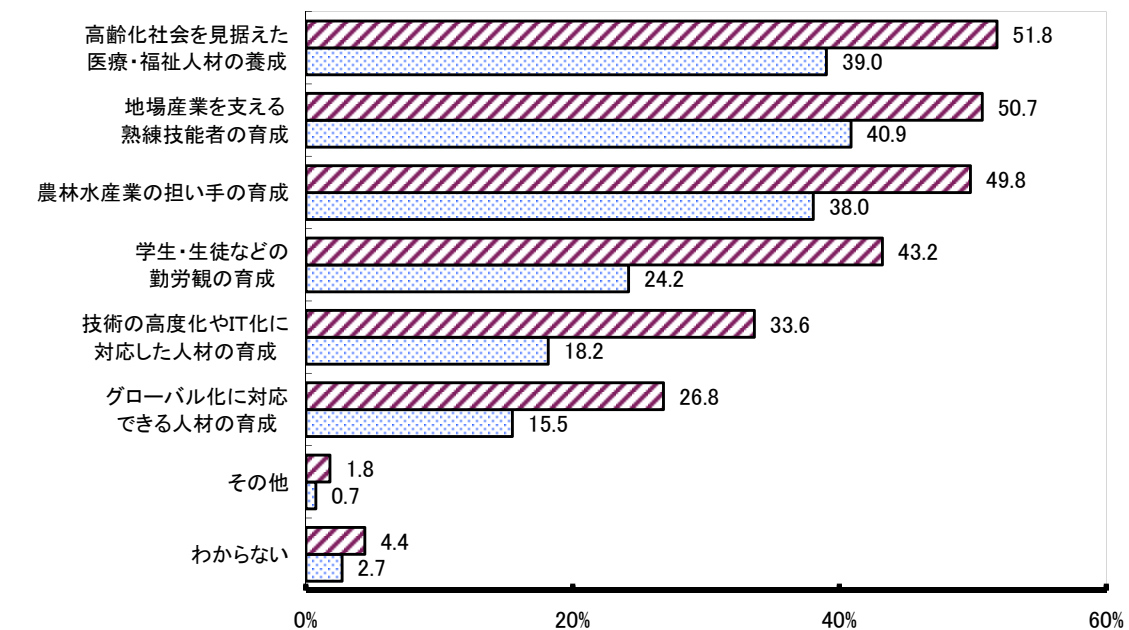
2012年 n=831 M.T=179.2%
2011年 n=832 M.T=182.0%



(2012年 MA:「わからない」以外は当てはまるもの全て)
(2011年 MA:「わからない」以外は2つ以内)

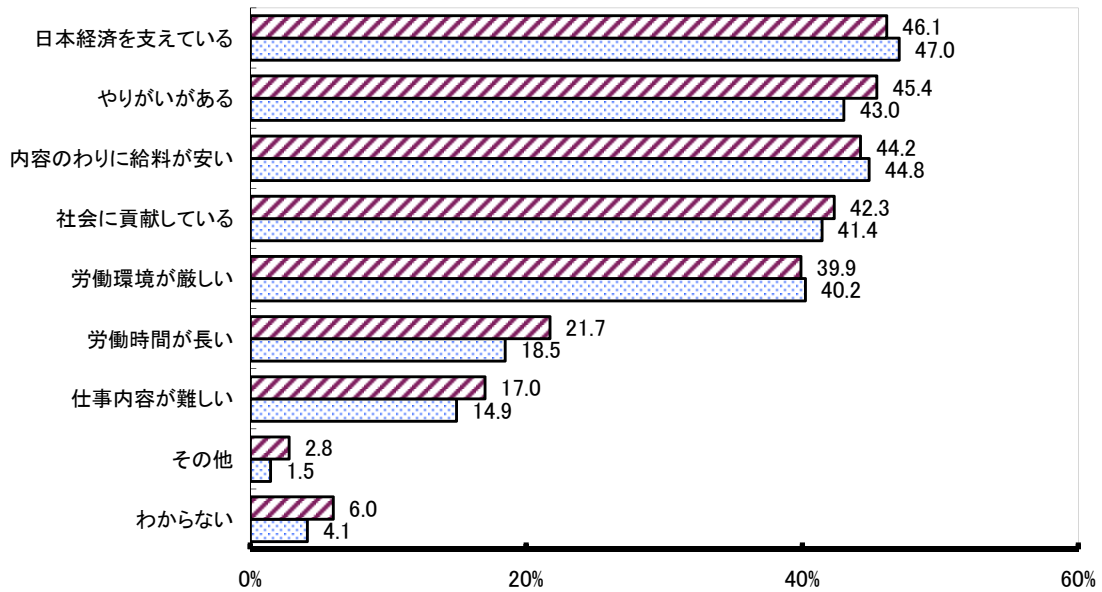
【人材育成】

2012年 n=822 M.T=262.1%
2011年



問6 若者の「ものづくり」離れが進んでいると言われていますが、あなたは、ものづくりに携わる技術者・技能者について、どんなイメージを持っていますか。

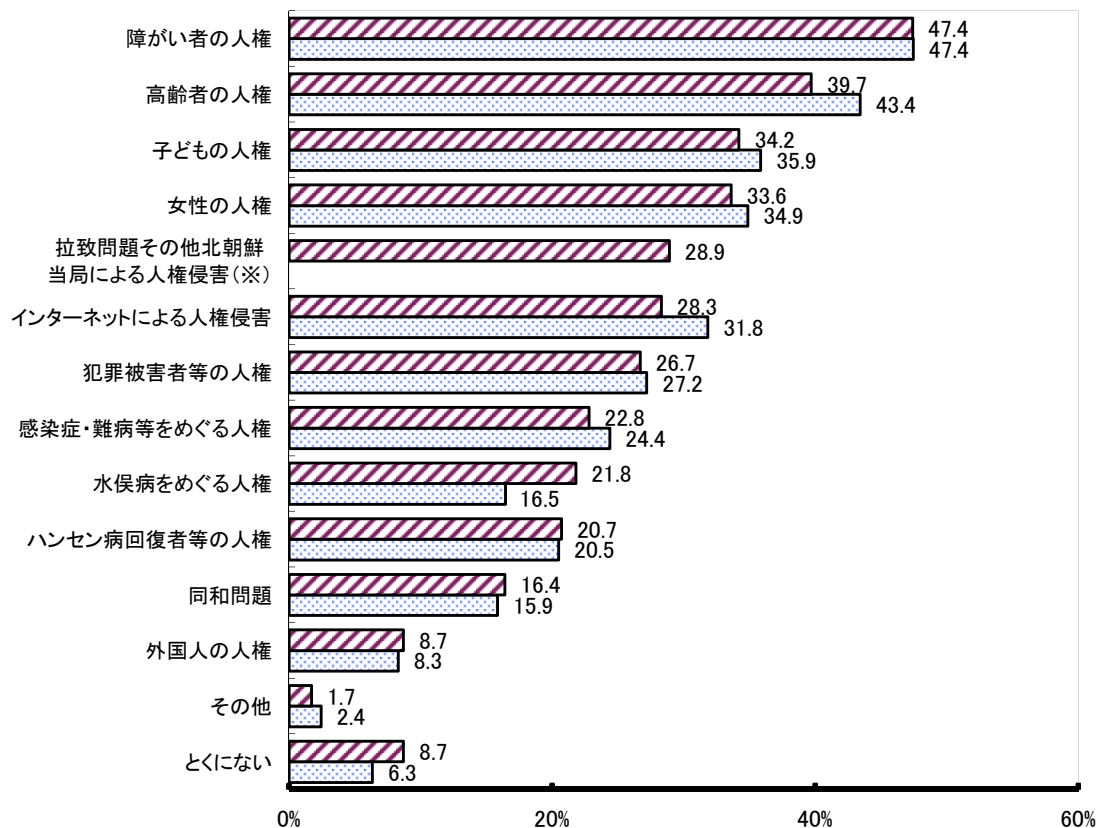
□2012年 n=830 M.T=265.4% (MA:「わからない」以外はあてはまるもの全て)
 □2011年



(4) 人権について

問7 熊本県では、人権が尊重される社会の実現のため、「熊本県人権教育・啓発基本計画」において、同和問題をはじめとする様々な人権問題を、県として取り組むべき人権の重要課題と位置づけています。あなたは、次のうち、どの人権問題に関心がありますか。

□2012年 n=812 M.T=339.6% (MA:「とくにない」以外はあてはまるもの全て)
 □2011年 n=820 M.T=314.9%

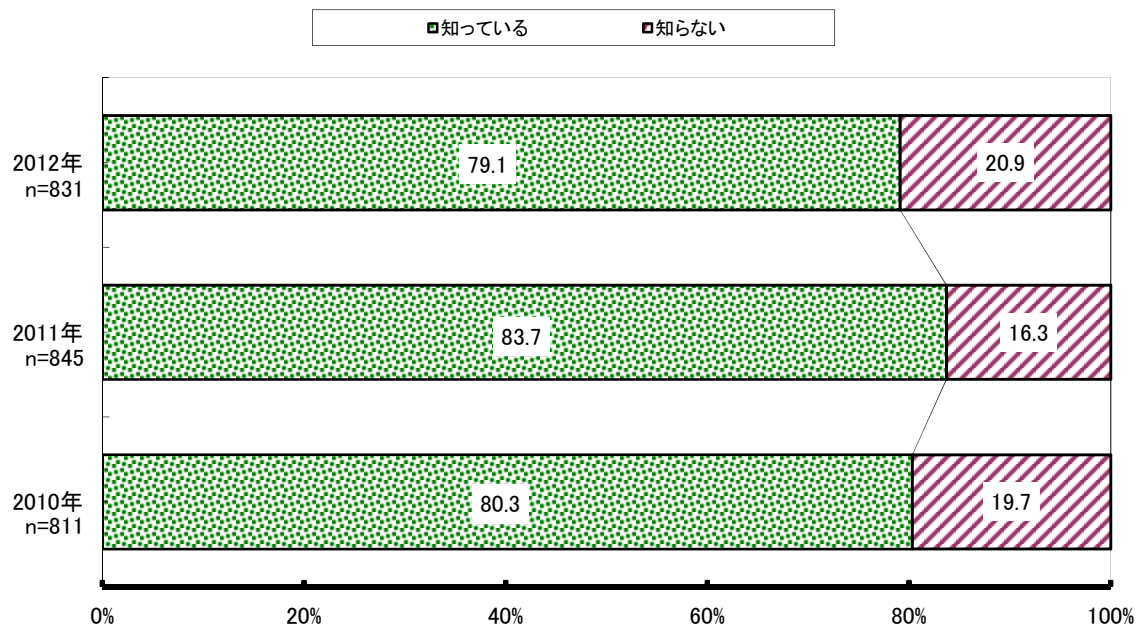


(※)2012年より選択肢追加

(5) ハンセン病問題について

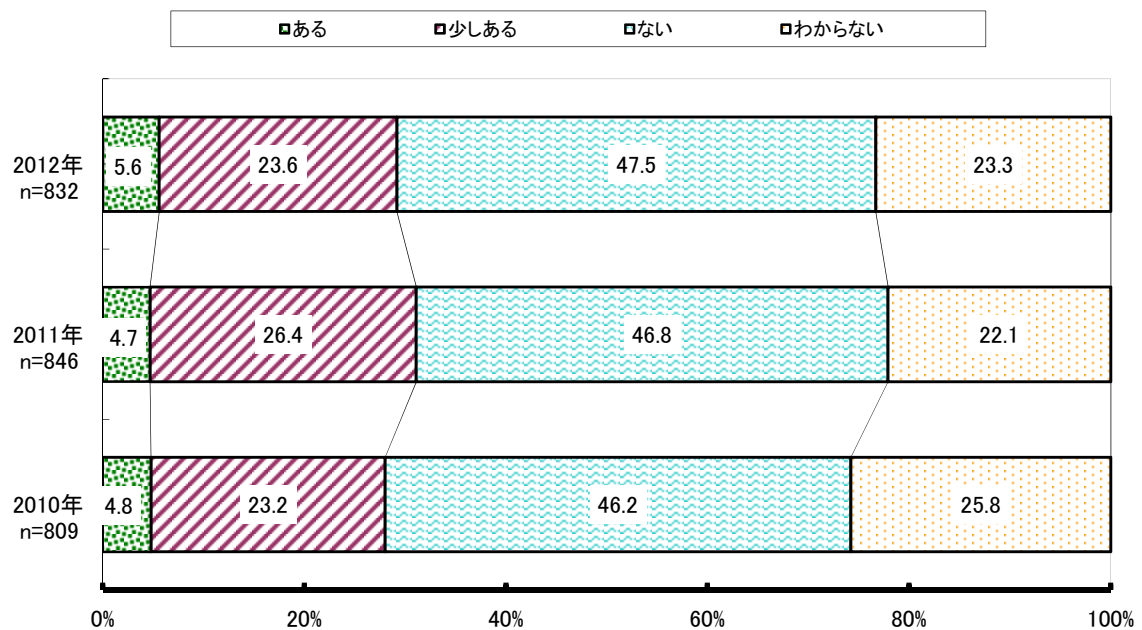
問8 あなたは、ハンセン病が感染しにくい病気だということを知っていますか。

(SA)



問9 あなたは、ご自身のお気持ちの中に、ハンセン病患者さんや治癒された方に対する偏見や差別意識があると感じますか。

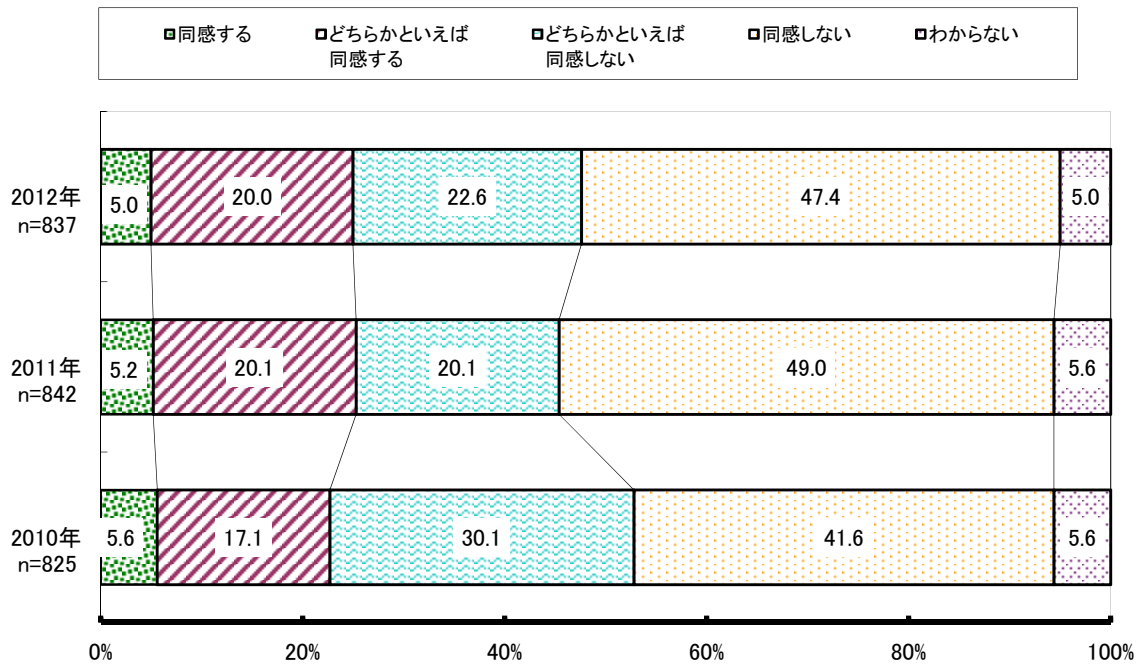
(SA)



(6) 男女共同参画について

問10 あなたは、「男は仕事、女は家庭」などと、性別によって職場や家庭、地域での役割を固定しようとする考え方についてどう思いますか。

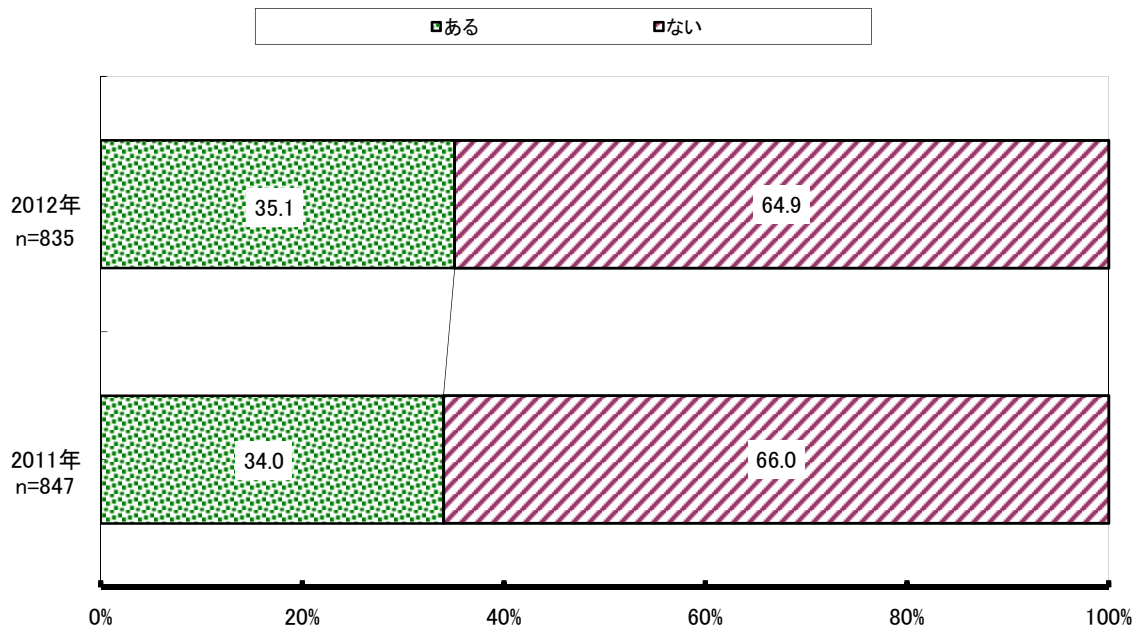
(SA)



(7) やさしいまちづくりについて

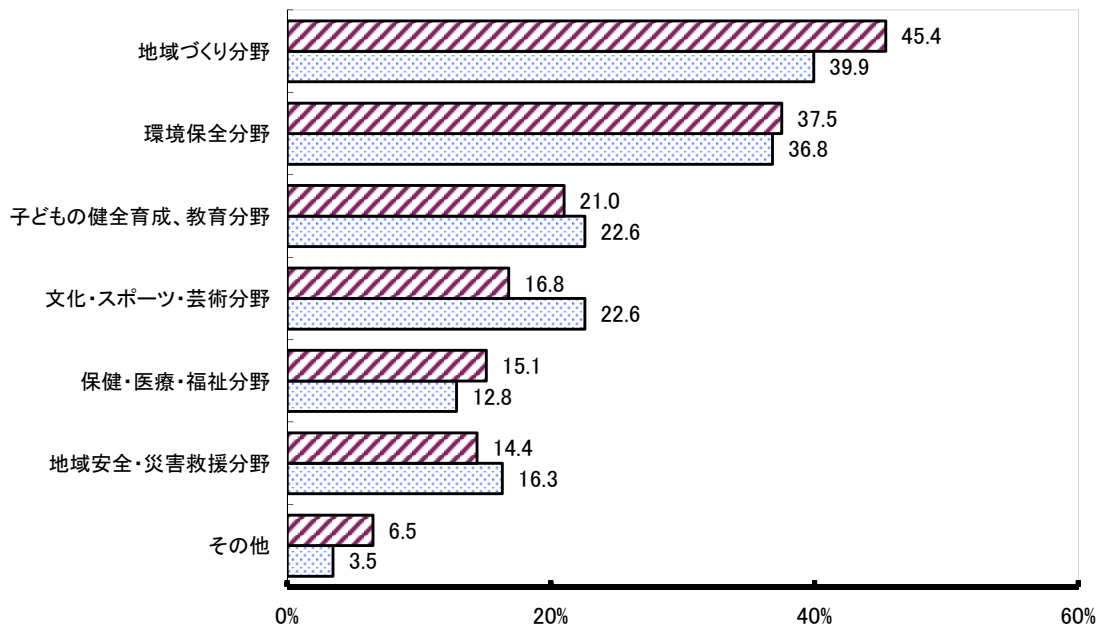
問11-1 あなたは、過去1年間に、ボランティア活動(職業として行うものは除く)に参加したことがありますか。

(SA)



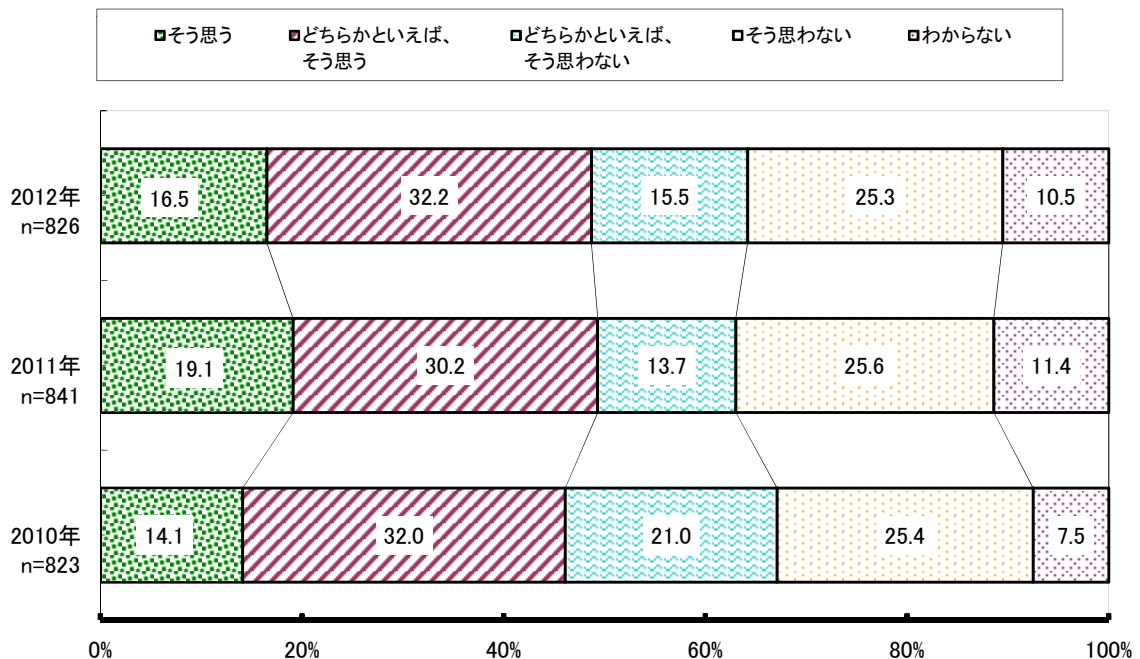
問11-2 問11-1で「1」と答えた方にお尋ねします。それは次のどの分野のボランティア活動ですか。

■2012年 n=291 M.T=156.7% (MA:あてはまるものすべて)
 □2011年



問12 あなたは、ここ数年間で、障がい者用駐車場などの整備の利用に関する一般的マナーが良くなってきたと思いますか。

(SA)



(8)健康について

問13 あなたは、日頃、健康の維持・増進のために、何をしていますか。

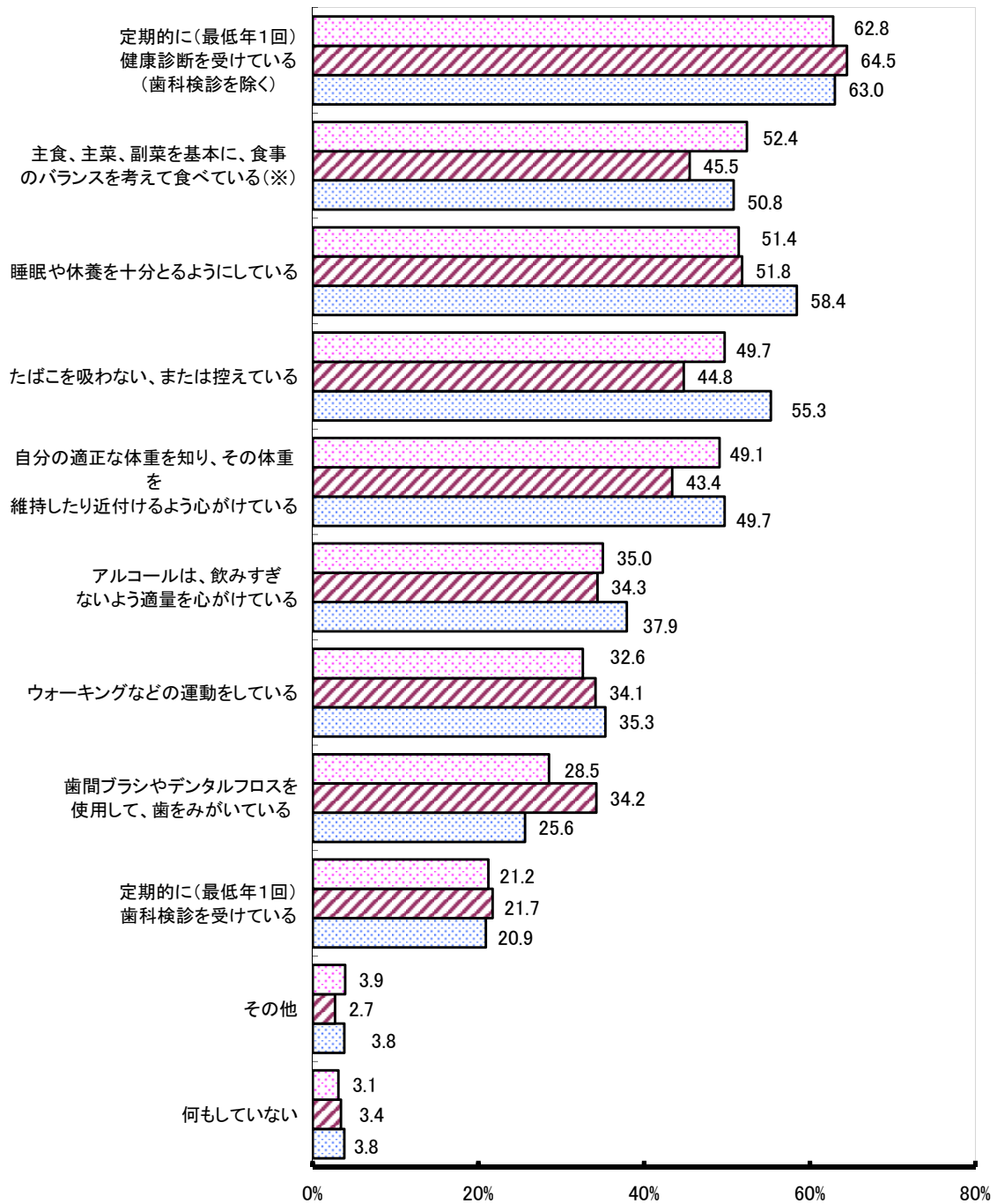
2012年

n=841 M.T=389.7%
(MA:「何もしていない」以外はあてはまるもの全て)

 2011年

n=853 M.T=380.4%

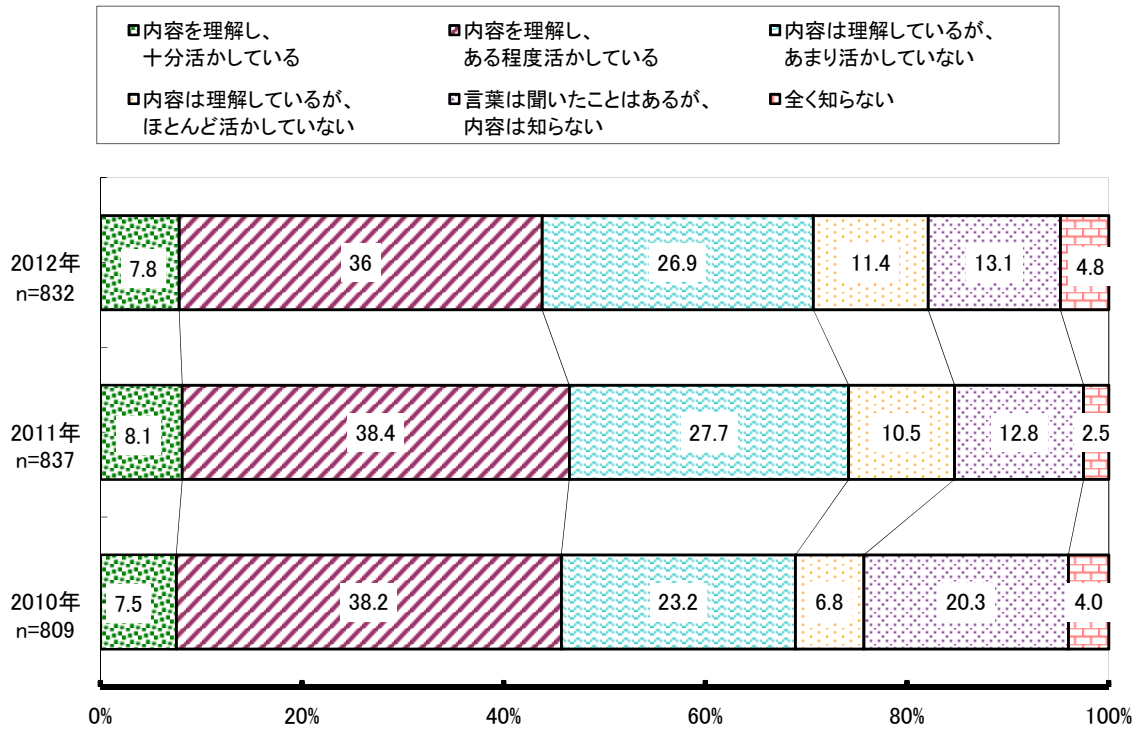
 2010年



(※)2012年より選択肢一部変更

問14 あなたは、食育の考え方や内容を理解し、日常生活の中に活かしていますか。

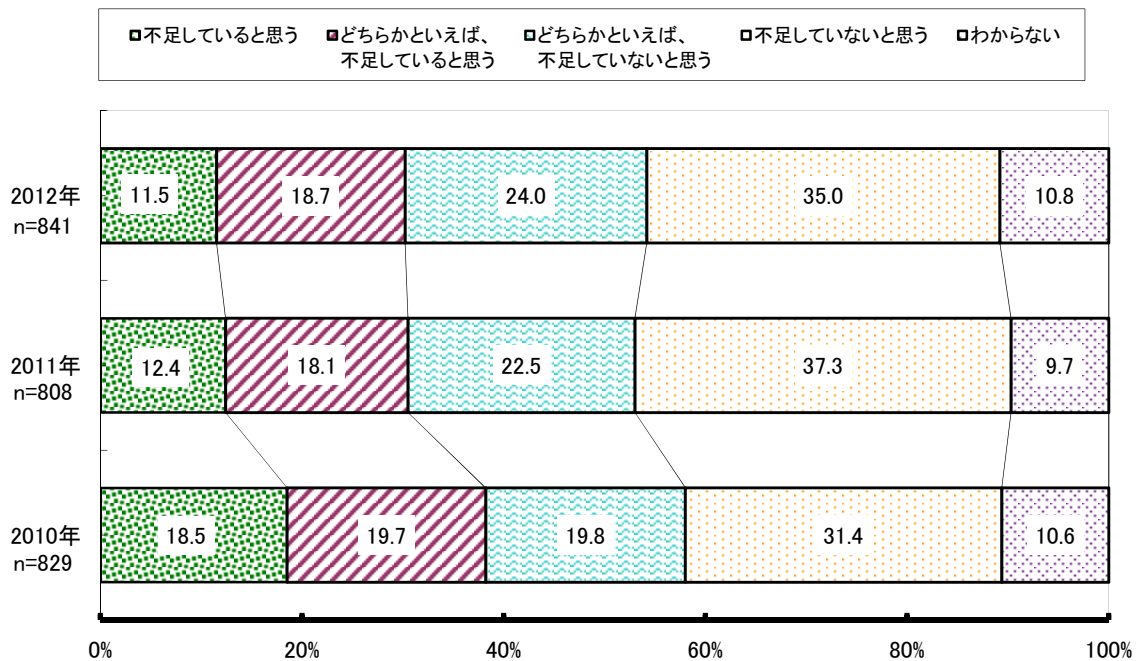
(SA)



(9) 地域医療について

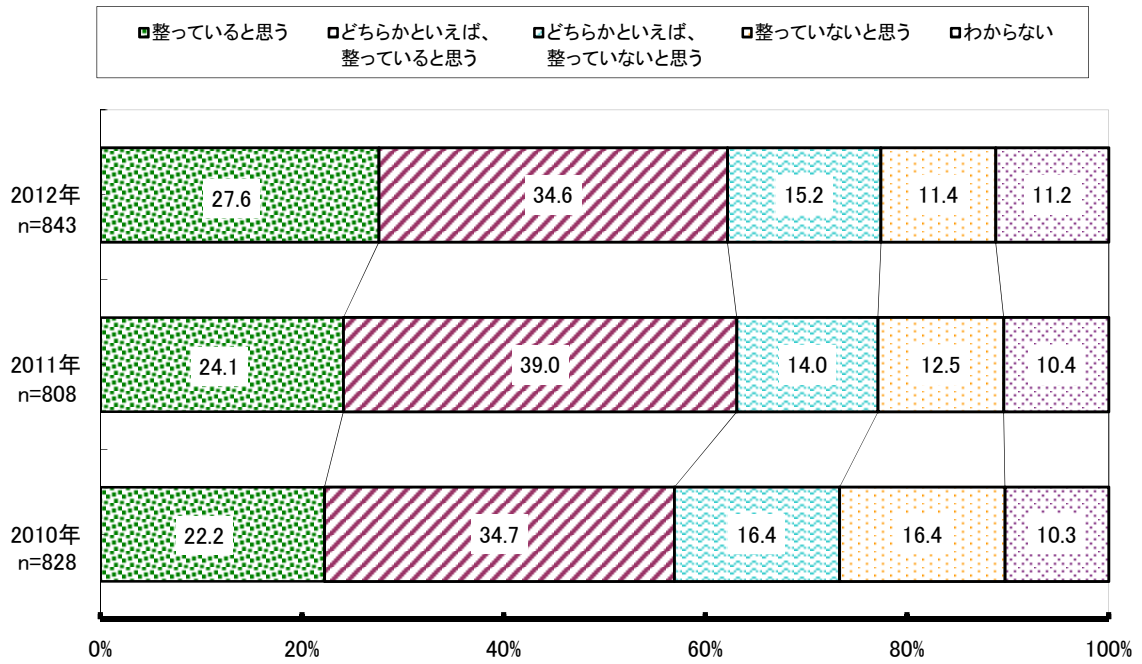
問15 あなたがお住まいの地域では、医師が不足していると思いますか。

(SA)



問16 あなたがお住まいの地域では、救急医療体制が整っていると思いますか。

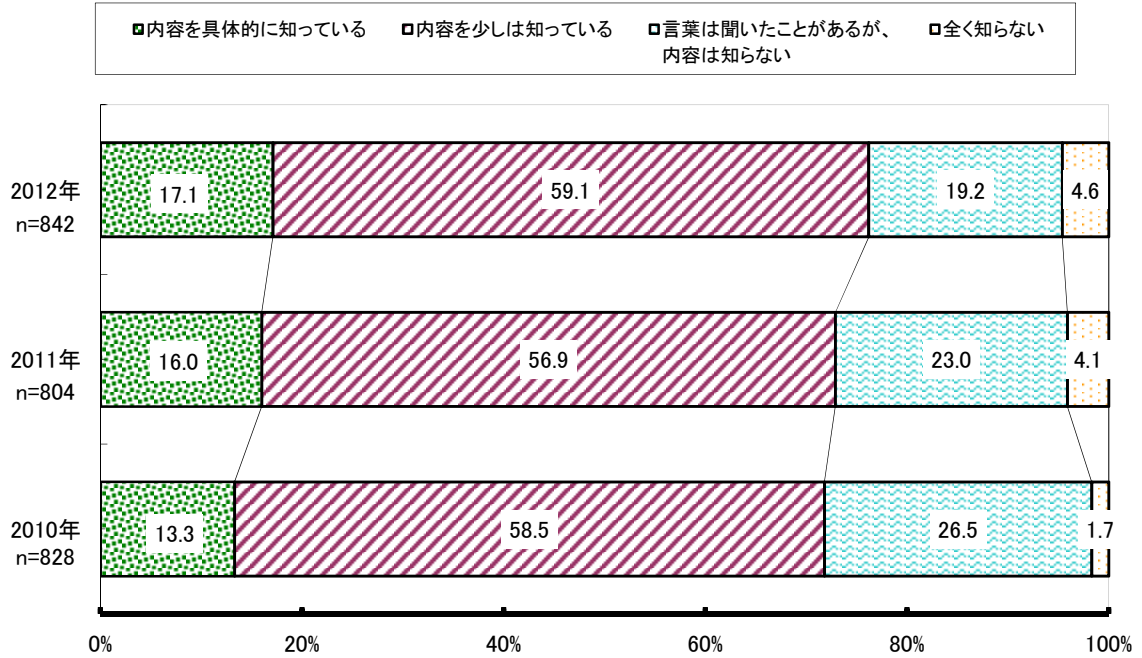
(SA)



(10) 認知症について

問17 あなたは、認知症の症状や、対応のしかたを知っていますか。

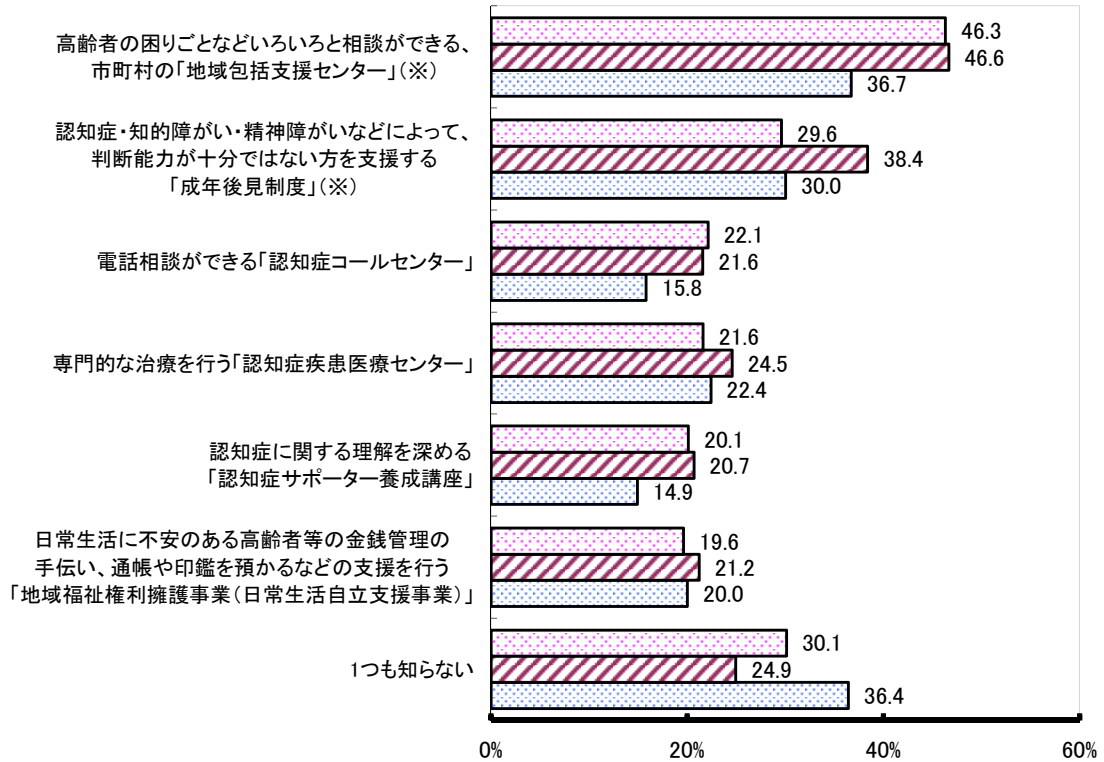
(SA)



問18 熊本県では、認知症対策を積極的に推進しています。あなたは、次の取組みや機関を知っていますか。

□2012年 n=805 M.T=189.4%
 ■2011年 n=774 M.T=197.9%
 □2010年

(MA:「1つも知らない」以外はあてはまるもの全て)



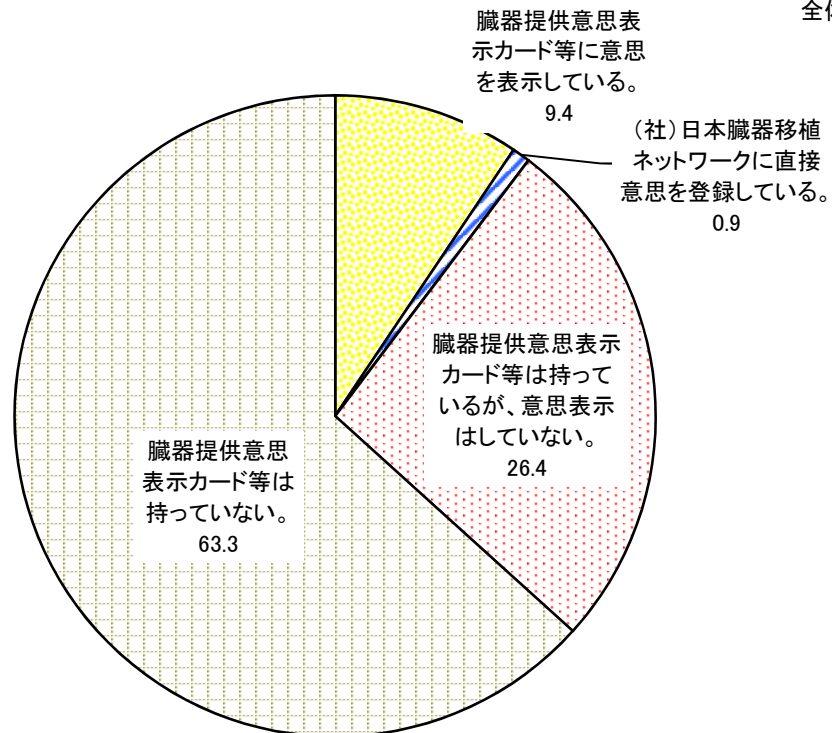
(※)2012年より選択肢一部変更

(11)臓器移植について

問19 あなたは、臓器移植の意思表示をしていますか。

(SA)

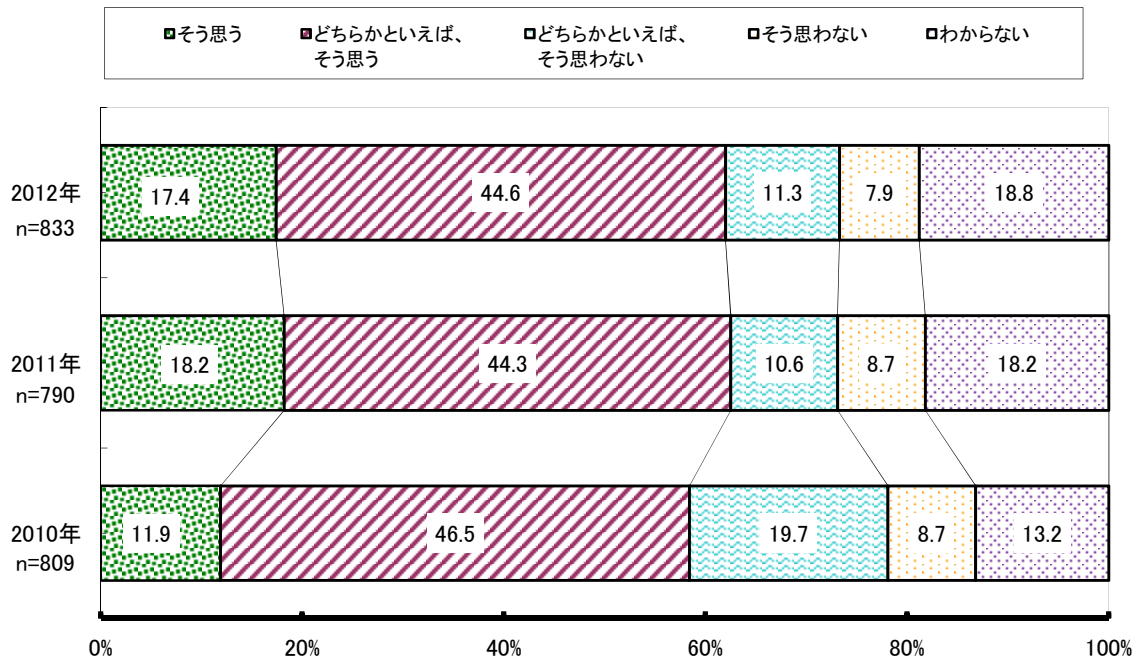
全体(n=796)



(12)子育てについて

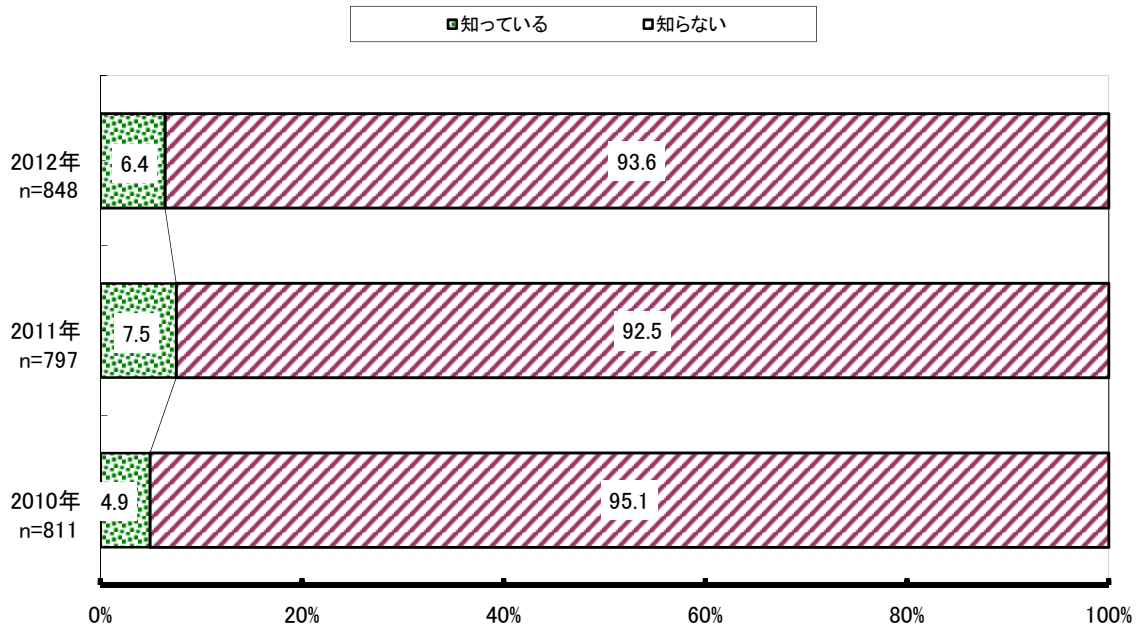
問20 あなたは、お住まいの地域の子どもたち(高校生以下とします)が心豊かに育っていると思いますか。

(SA)



問21 あなたは、毎月15日が「肥後っ子の日」であることを知っていますか。

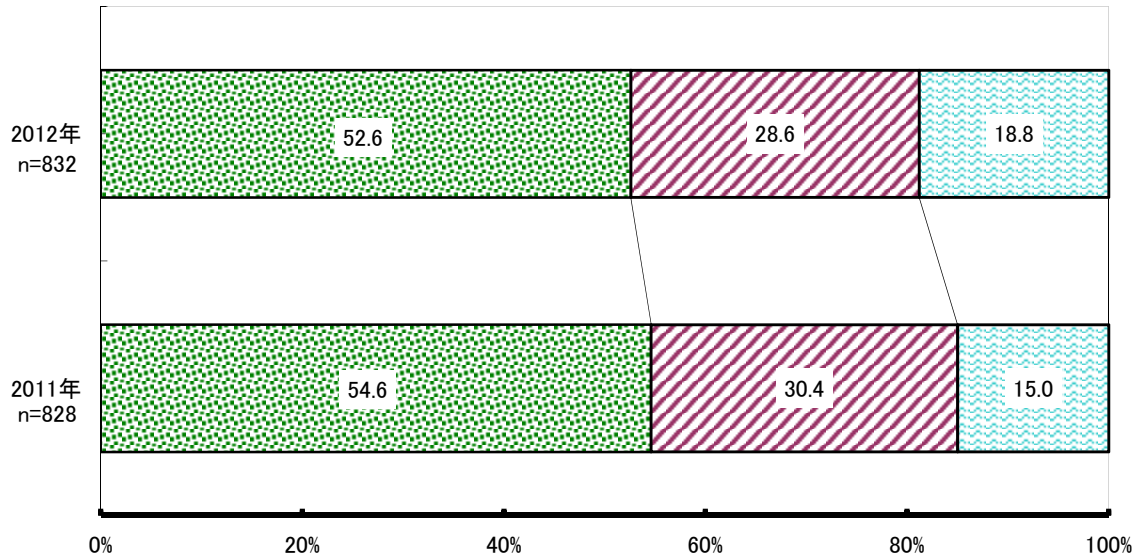
(SA)



問22 児童虐待防止法では、児童虐待を受けた子どもを発見した人は、虐待の疑いがあれば、事実かどうかわからない段階でも、市町村・県の福祉事務所や児童相談所に通報しなければならないとされています。あなたは、このことを知っていましたか。

(SA)

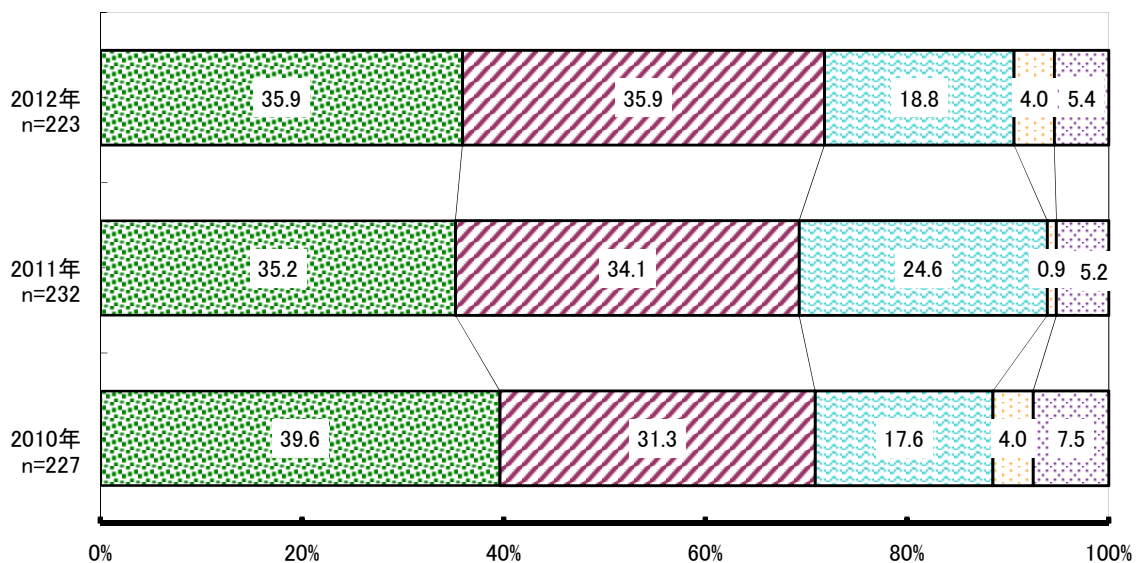
虐待の疑いがある場合にも、通報しなければならないことを知っていた
 虐待が明らかな場合だけ、通報しなければならないことを知っていた
 通報しなければならないこと自体知らなかった



問23 現在、中学生以下のお子様がいっしょの方にお尋ねします。あなたは、子育てが楽しいと感じることが多いですか、辛いと感じることが多いですか。

(SA)

楽しいと感じることが多い
 どちらかといえば、楽しいと感じることが多い
 楽しいと感じることと、辛いと感じることが、同じくらいある
 辛いと感じることが多い
 わからない

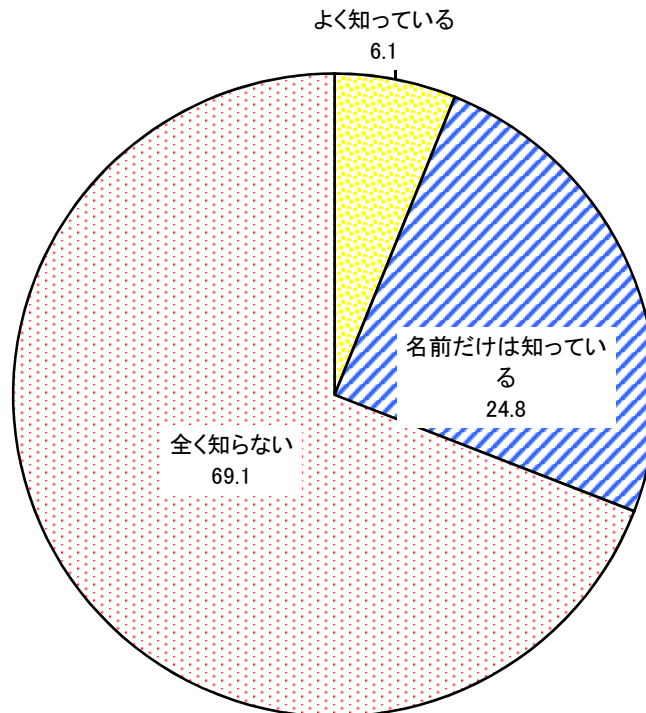


(13) 障がい者施策について

問24-1 平成23年4月から「障害のある人もない人も共に生きる熊本づくり条例」が全面施行されました。この条例を知っていますか。

(SA)

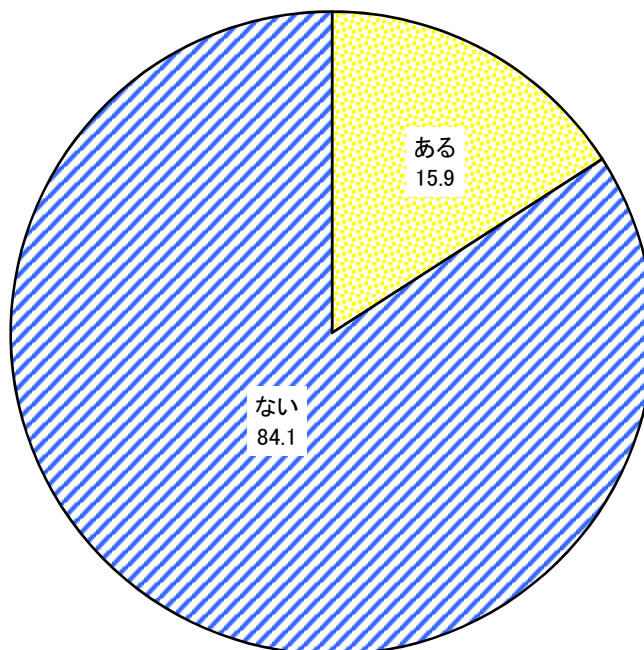
全体(n=834)



問24-2 この条例は、①障がいを理由とした不利益な取扱いの禁止、②障がいのある人が日常生活などで受けている制限や制約をなくすよう県民が配慮すること(条例では「合理的配慮」と言っています。)を定めています。実際に、あなたの周りで、障がいを理由とした不利益な取扱いや、合理的配慮を欠く行為が行われていると感じたことがありますか。

(SA)

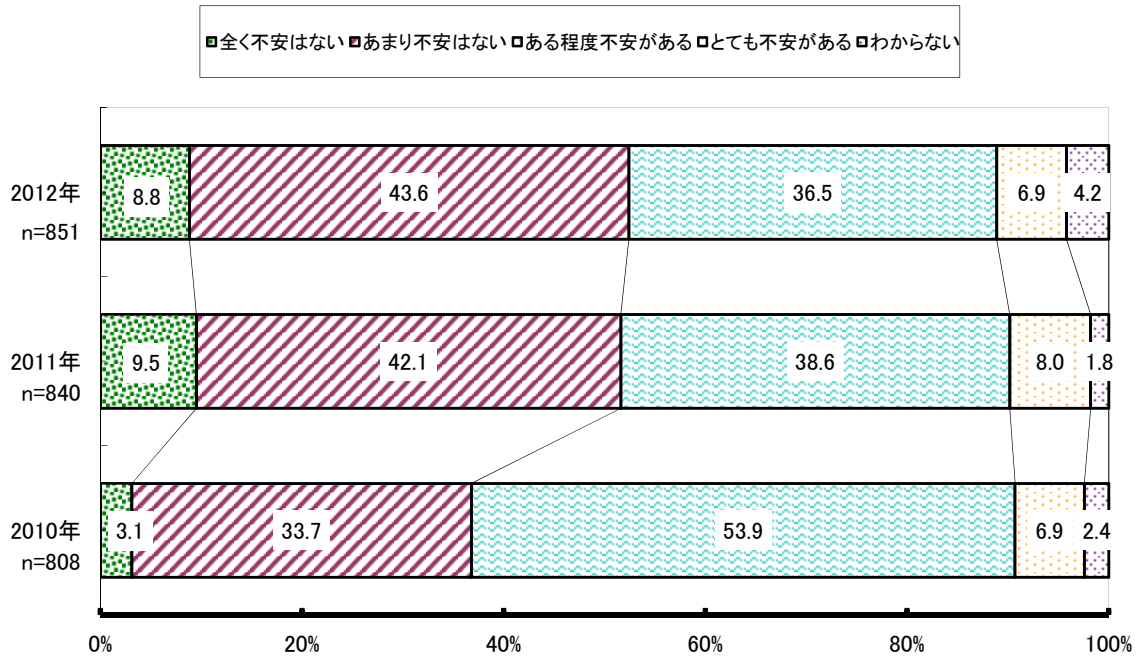
全体(n=775)



(14) 食の安全安心について

問25-1 あなたは、現在、販売されている農林水産物(生鮮食品)や加工食品に不安を感じますか。

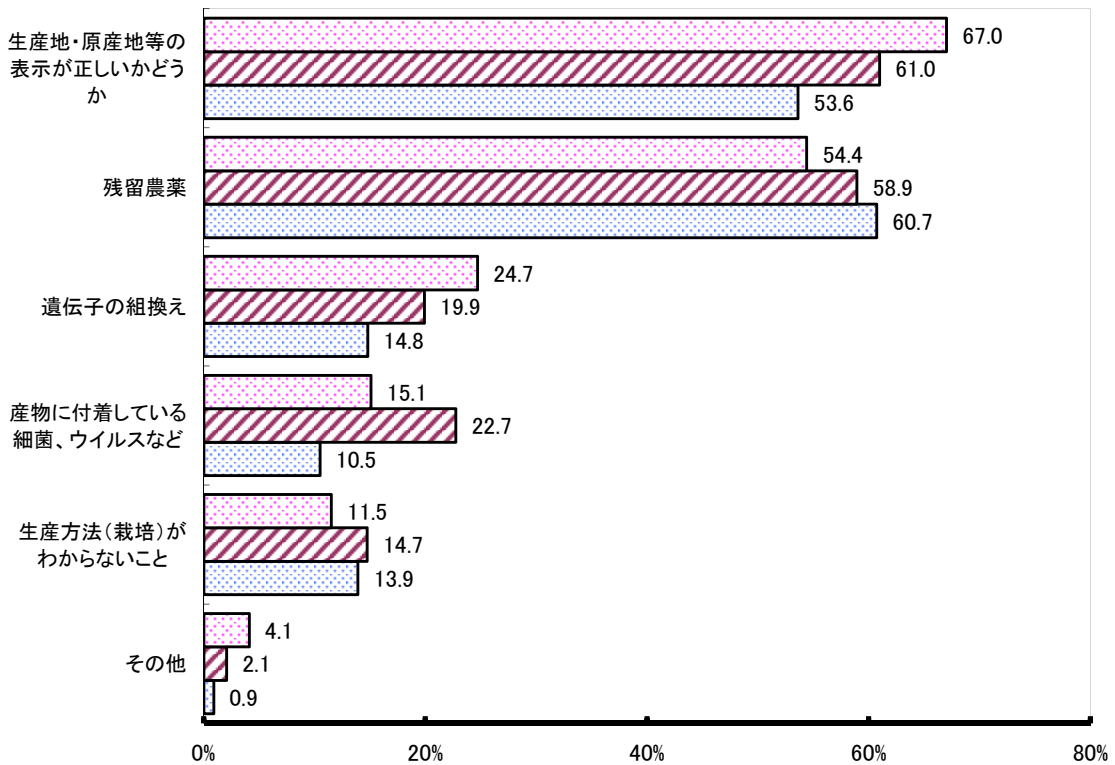
(SA)



問25-2 問25-1で「3」または「4」と答えた方にお尋ねします 農林水産物(生鮮食品)を購入するとき、どのような点に不安を感じますか。

(MA: あてはまるもの2つ以内)

2012年 n=364 M.T=176.8%
 2011年 n=387 M.T=179.3%
 2010年

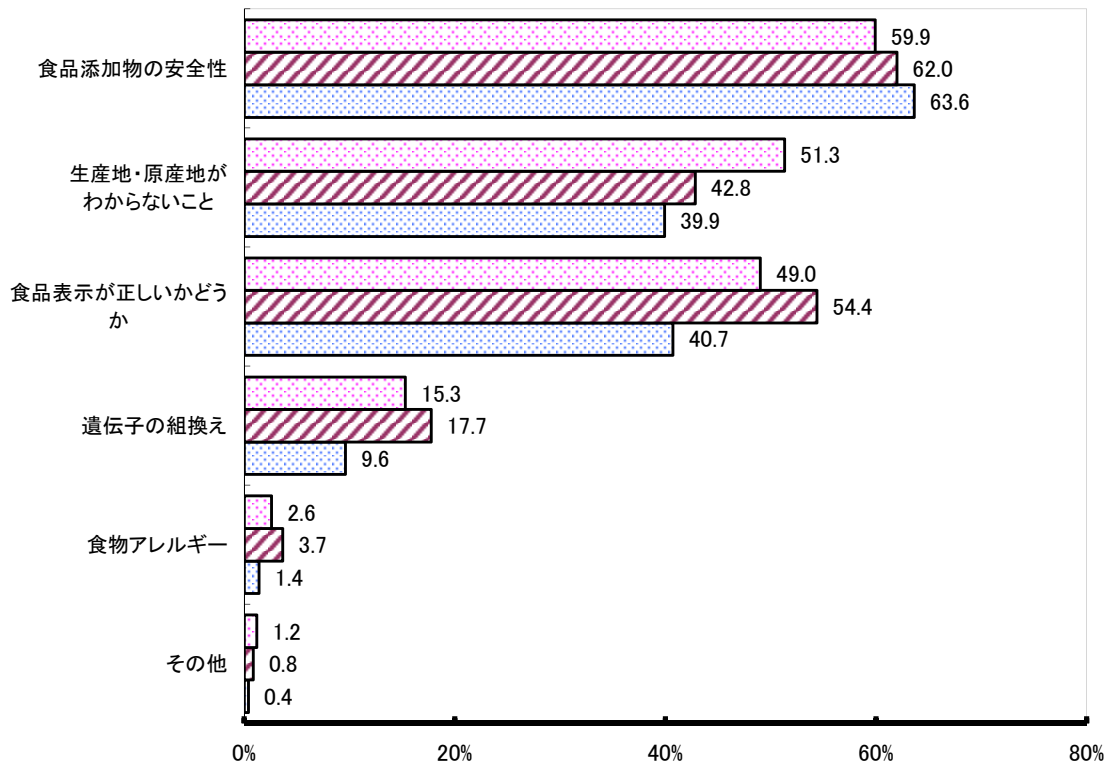


問25-3 問25-1で「3」または「4」と答えた方にお尋ねします 加工食品を購入するとき、どのような点に不安を感じますか。

2012年
 2011年
 2010年

n=347
M.T=179.3%

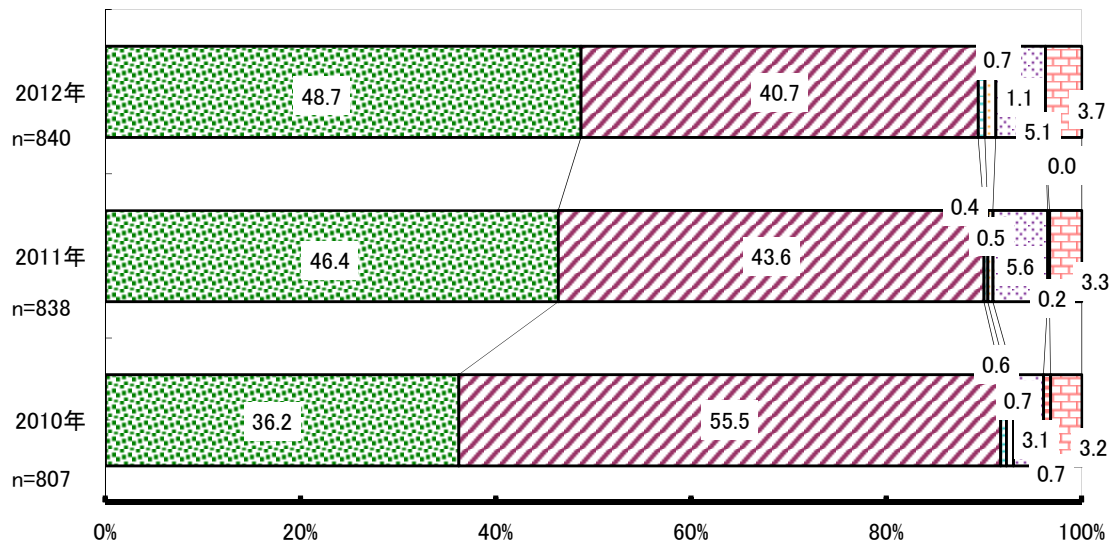
(MA:あてはまるもの2つ以内)



問26 あなたは、県内産の食品は、輸入食品や他県産の食品に比べて安全だと思いますか。

(SA)

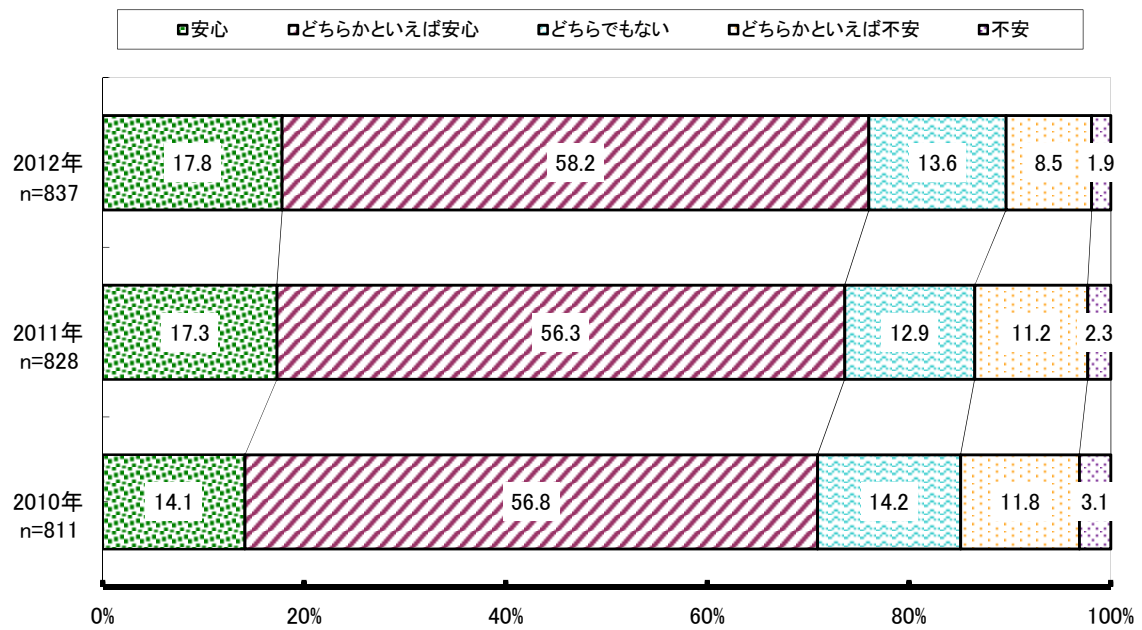
輸入食品や他県産の食品よりも安全だと思う
 輸入食品や他県産の食品のほうが安全だと思う
 わからない
 輸入食品より安全だが、他県産の食品とは同じくらいだと思う
 どれも同じくらいだと思う
 他県産の食品より安全だが、輸入食品とは同じくらいだと思う
 その他



(15) 熊本県の治安について

問27 あなたは、熊本県の治安について、どう感じていますか。

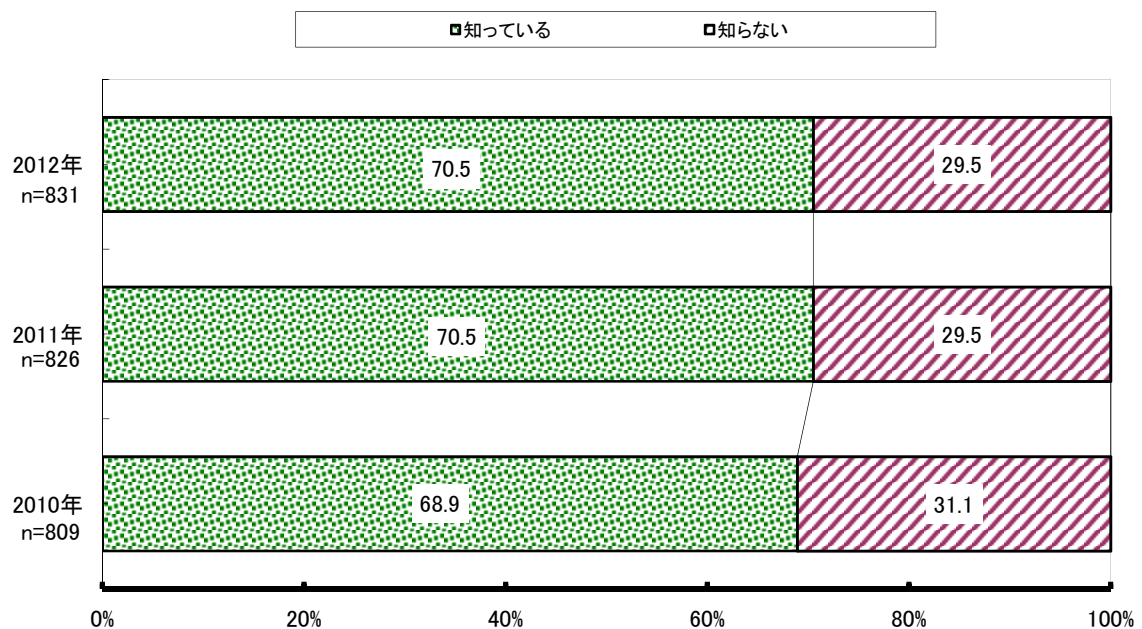
(SA)



(16) 防災について

問28 あなたは、お住まいの地域の中で、市町村が定めている災害時の避難場所がどこにあるか知っていますか。

(SA)

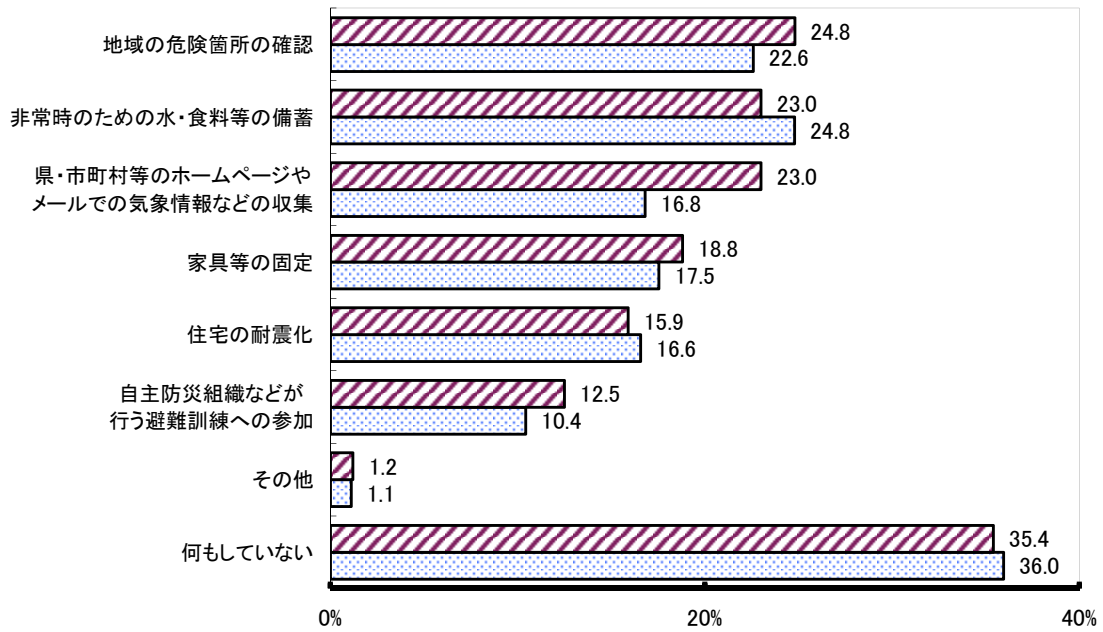


問29 あなたは、ご自身やご家族を災害から守るために、何をしていますか。

■2012年
□2011年

n=830 M.T=154.6%

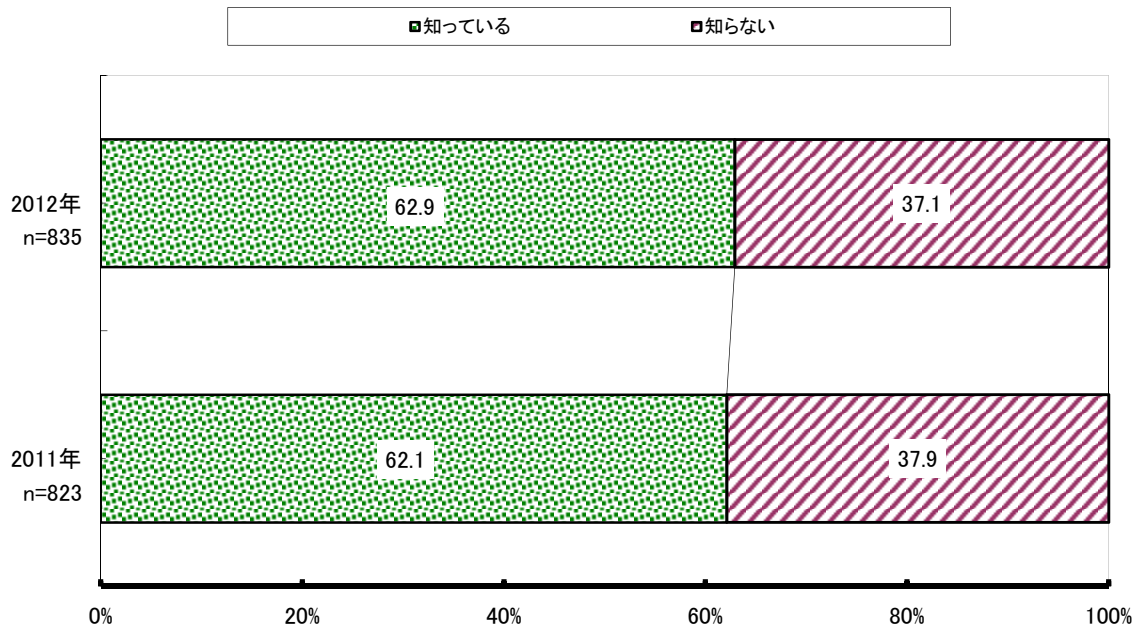
(MA:「何もしていない」以外はあてはまるもの全て)



(17) 熊本県の文化について

問30 熊本県には、「永青文庫(細川コレクション)」をはじめとする「加藤・細川400年の歴史、文化」があります。あなたは、それを知っていますか。

(SA)

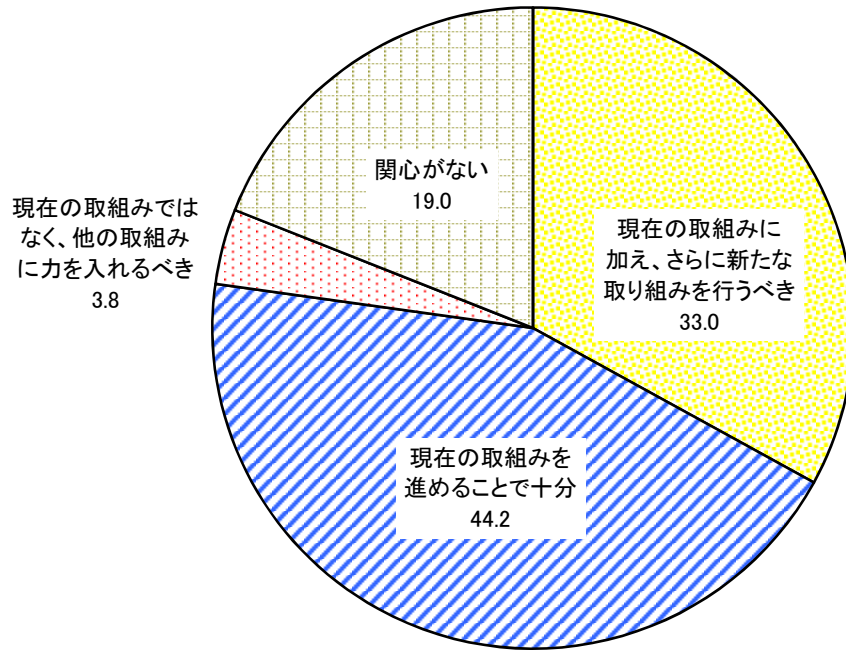


問31

県では、歴史・文化の活用策として、県内外へのPRや観光等への活用、学校での郷土史教育の充実、歴史講座の開設などに取り組んでいます。あなたはこのことについてどう思いますか。

(SA)

全体(n=783)

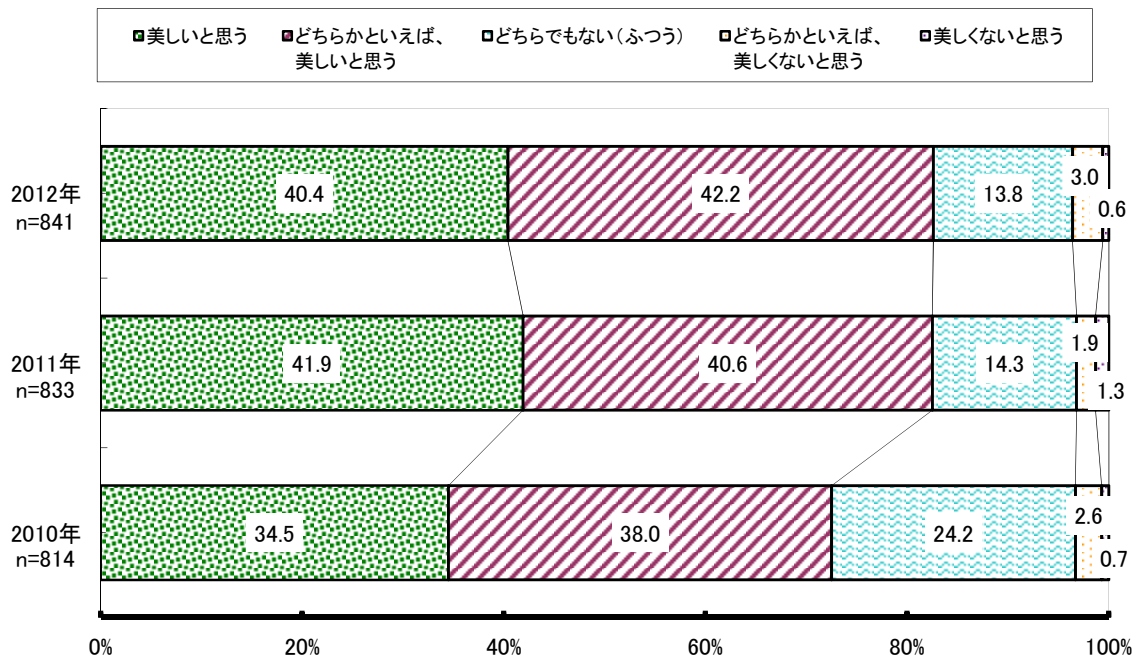


(18) 熊本県の景観について

問32

あなたは、熊本県の景観について、どう感じていますか。

(SA)

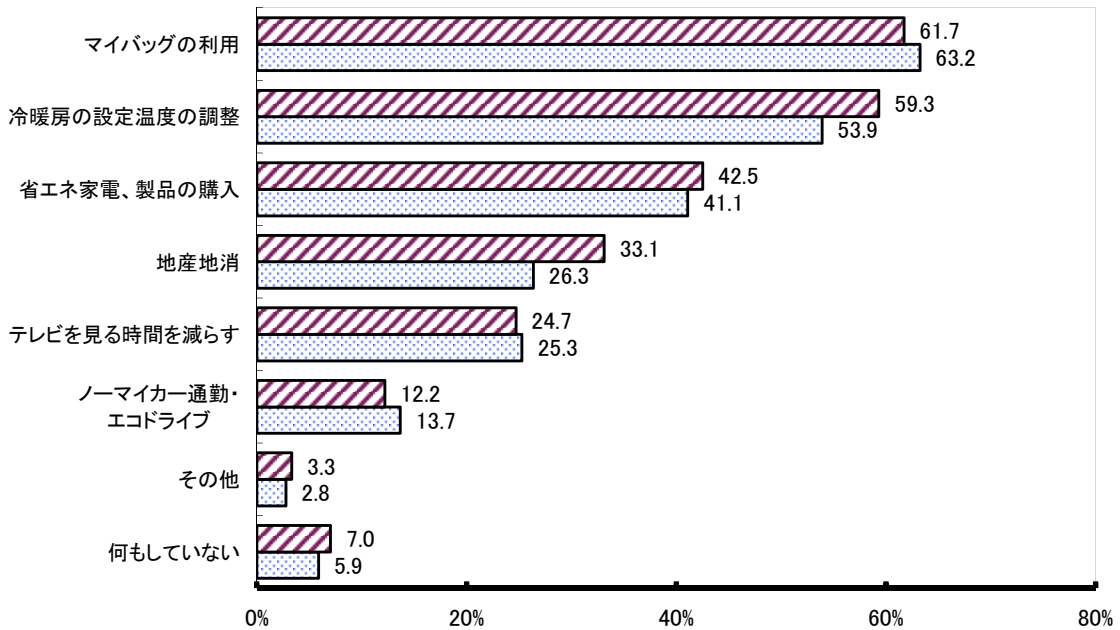


(19)環境について

問33 あなたは、地球温暖化防止のために、何をしていますか。

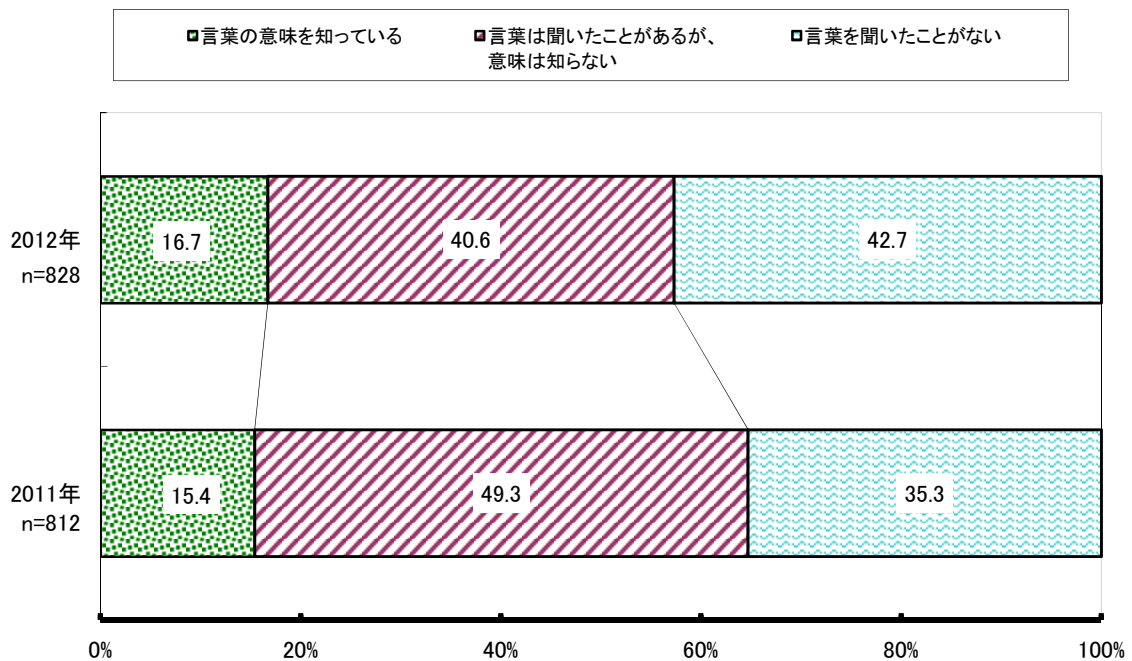
2012年
 2011年

n=838 M.T=243.8%
(MA:「何もしていない」以外はあてはまるもの全て)



問34 あなたは、生物多様性という言葉の意味を知っていますか。

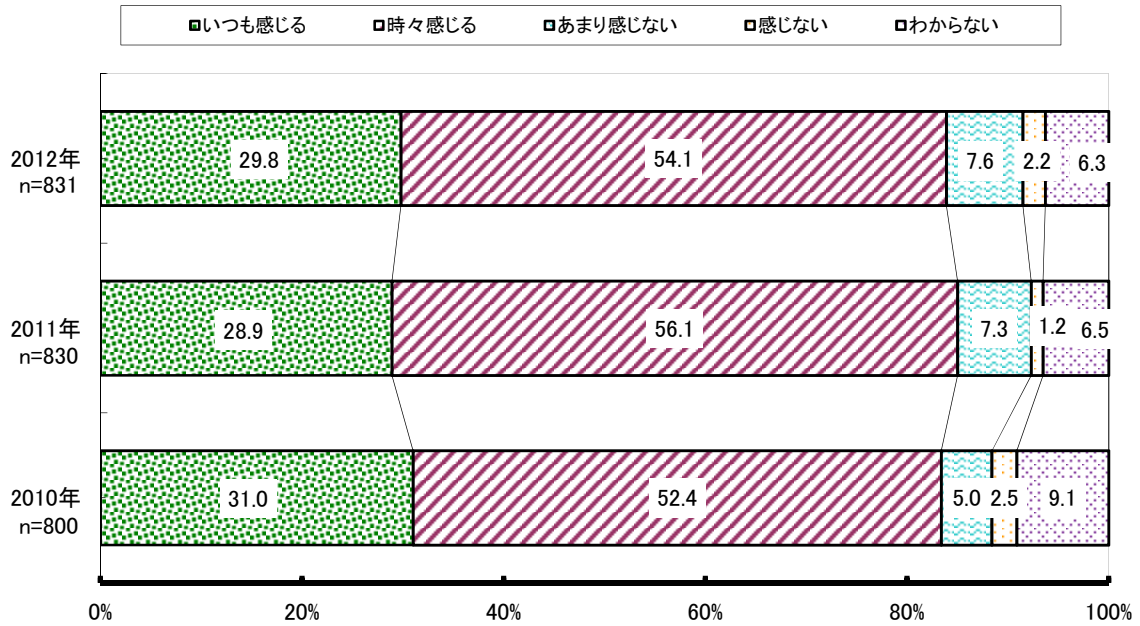
(SA)



(20) 交通渋滞について

問35 あなたは、通勤、通学、仕事、買い物、行楽などのとき、熊本都市圏(熊本市を中心とした都市圏)の道路が渋滞していると感じますか。

(SA)

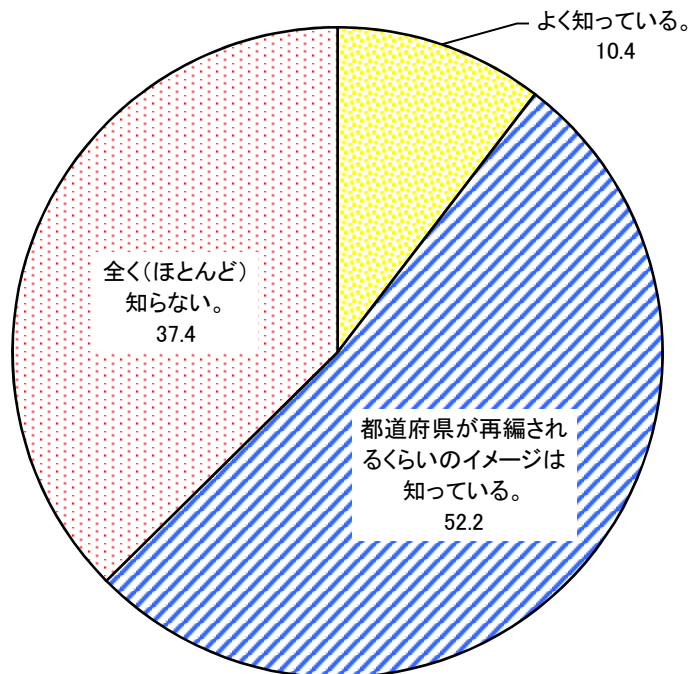


(21) 道州制について

問36-1 道州制について知っていますか。あなたの考えに近いものを選んでください。

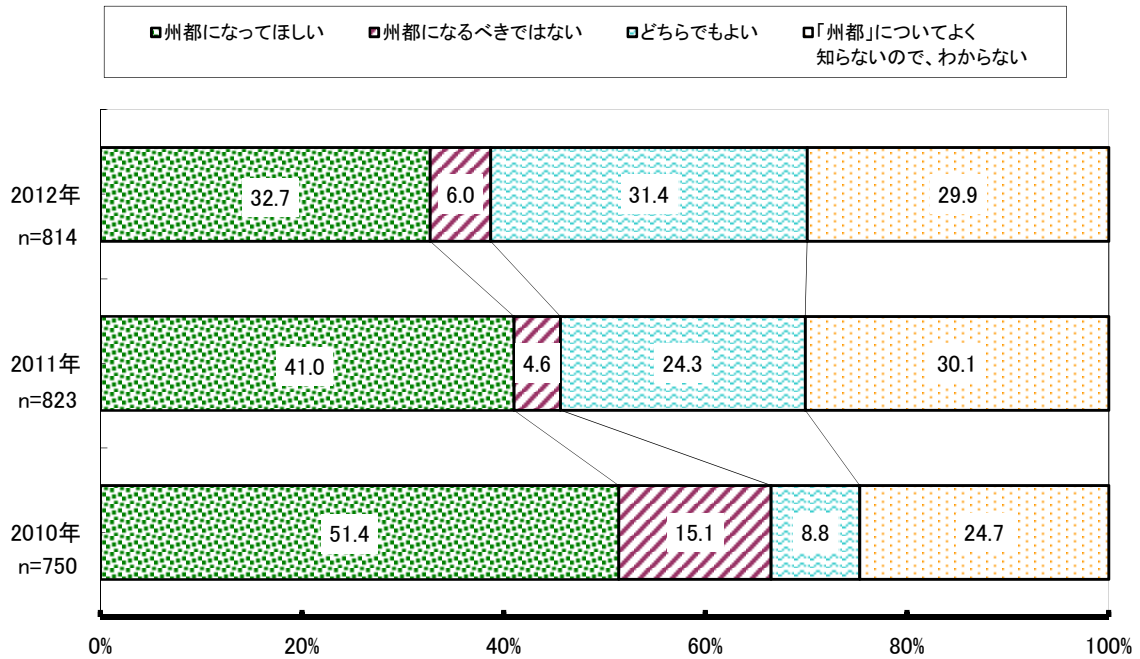
(SA)

全体(n=821)



問36-2 道州制に関する県民の方々へのアンケート調査(平成22年3月実施)では、九州の中で「州都」にふさわしい場所として、熊本市を選んだ方が最も多いという結果でした。あなたは、熊本市が「州都」になることを、どのように思いますか。

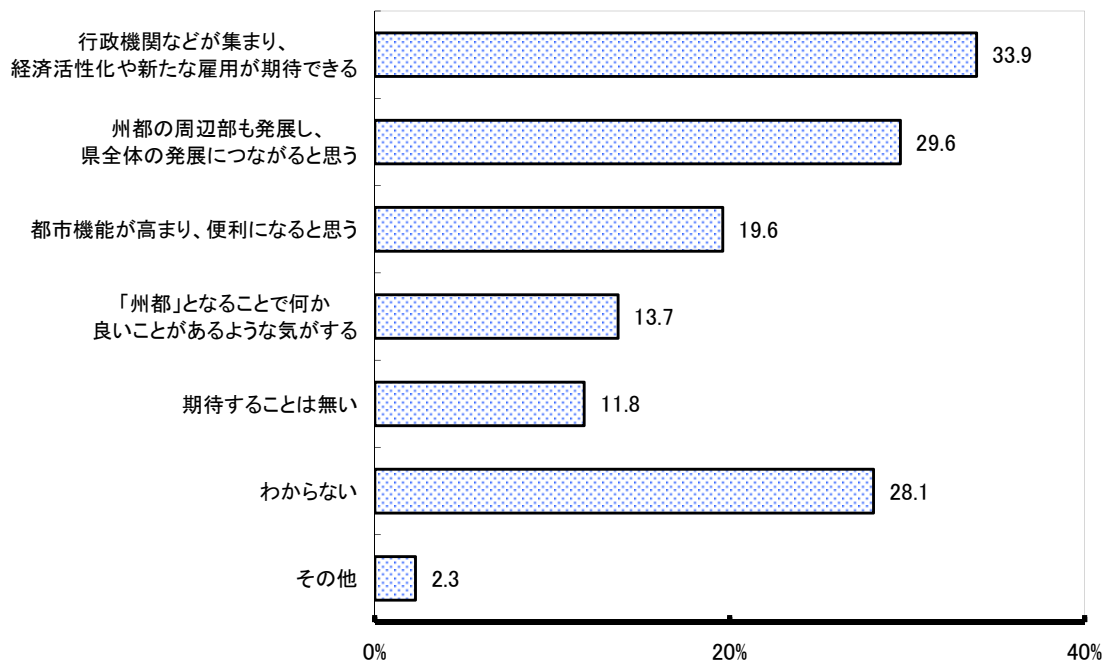
(SA)



問36-3 州都に期待することは何ですか。

n=797 M.T=139.0%

(MA:2つ以内)



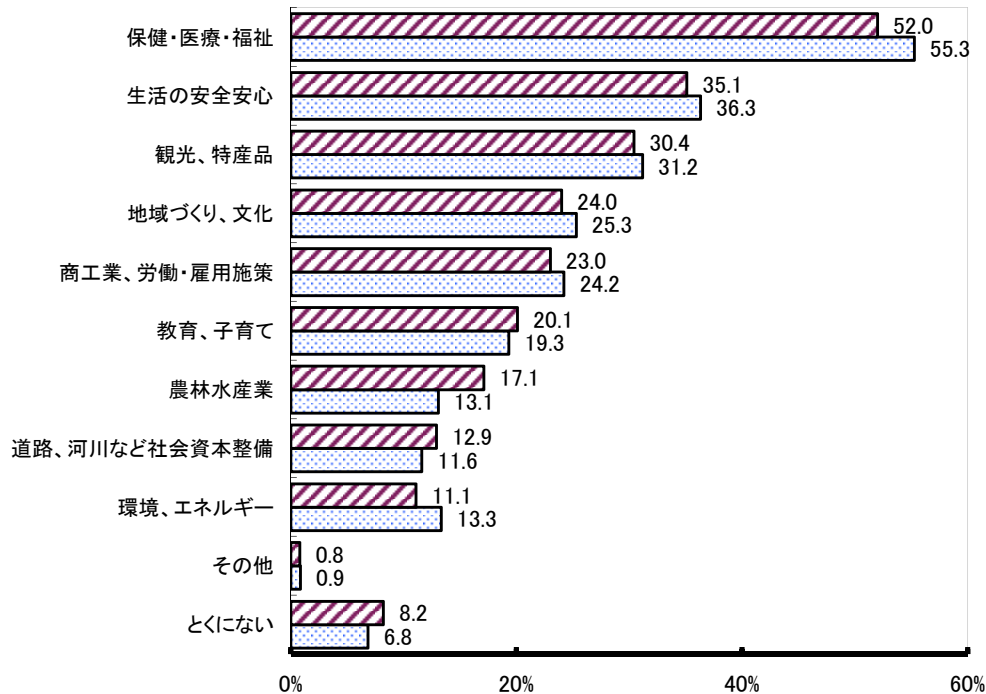
(22) 広報について

問37 熊本県では、広報誌「県からのたより」、県政テレビ番組、週刊メールマガジンなど、いろいろな媒体で県の取り組みをお知らせしています。あなたは、県政に関するどんな情報が知りたいですか。

■2012年
□2011年

n=832 M.T=234.7%

(MA:3つ以内)



(23) 暮らし全般について

問38 熊本県では、県民一人ひとりが幸せを実感し、住み慣れた地域で夢を持ち誇りに満ちた暮らしが送れる熊本の実現をめざしています。現在、あなたは幸せだと感じていますか。

(SA)

全体(n=841)

